

サポートヨ

YARiS CROSS



YARiS CROSS — BIG LUGGAGE
 DYNAMIC PERFORMANCE
 SAFETY
 CONNECTED



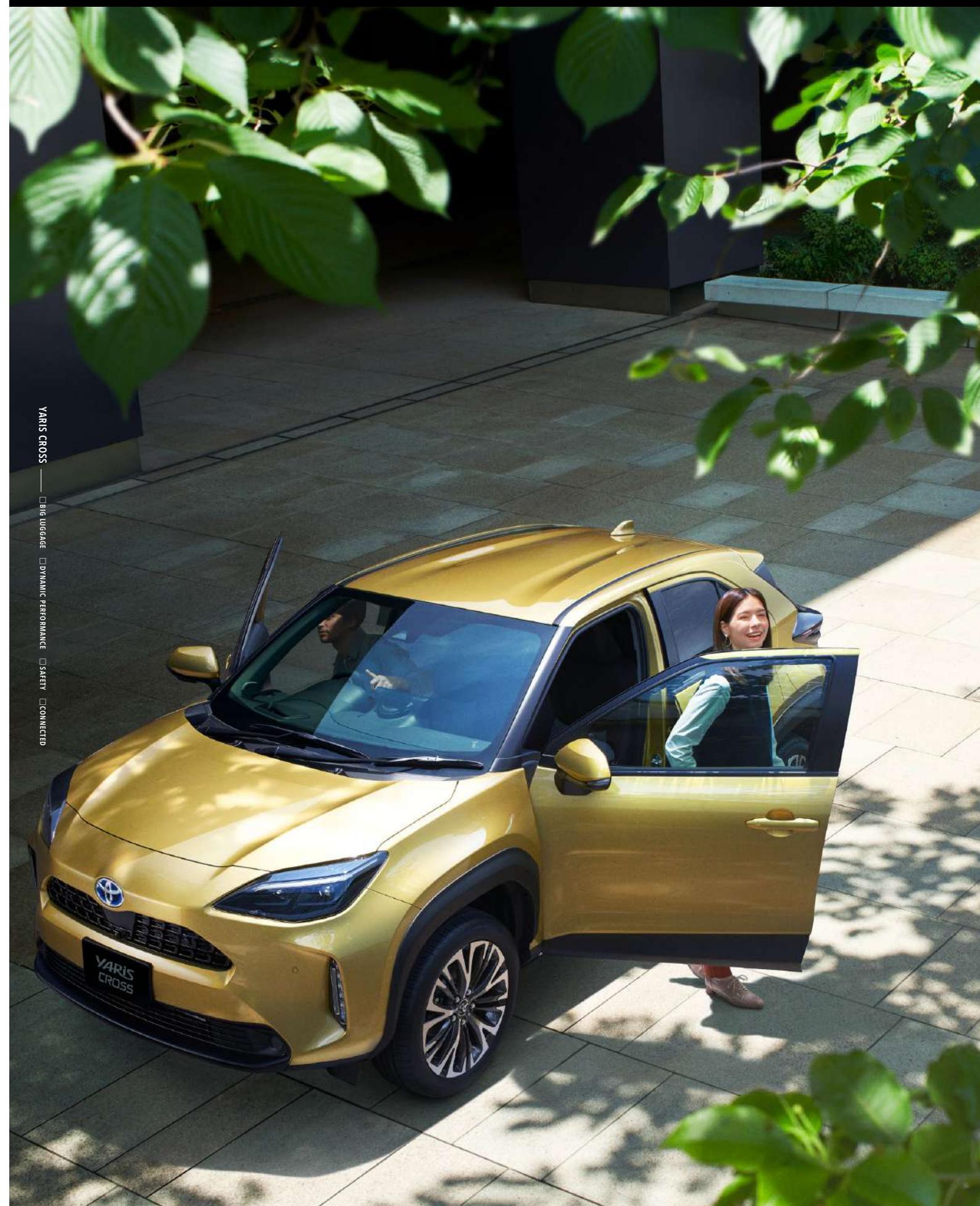


YARiS CROSS



やりたいこと、
全部やろう。

いつものあれこれを
軽やかにアップデートする。
いつか始めてみたかったことに、
いますぐアクセスする。
やりたいことでいっぱいの日々は、
どこまでも自由だ。



YARIS CROSS — BIG UGGAGE DYNAMIC PERFORMANCE SAFETY CONNECTED



ときめいた買い物は、
大きさなんて気にしない。

通りすがりに見かけた、
少し背の高いプランツに一目惚れ。
大きなラゲージに載せて、そのまま連れて帰れる。





YARIS CROSS — BIG LUGGAGE DYNAMIC PERFORMANCE SAFETY CONNECTED

なんでもない日も、
さらりとドレスアップ。

彼女を待ちながら、
レストランの予約をすませる。
少しの時間で、特別な一日に。





Photo:HYBRID Z(2WD)。ボディカラーはプラスゴールドメタリック(5C2)。内装色はダークブラウン。トヨタチームメイト(アドバンストパーク)、ステアリングヒーター、ブライズスポットモニター+リヤクロストラフィックオートブレーキ、アクセサリーコンセント(AC100V・1500W/非常時給電システム付)、ハンズフリーパワーバックドアはメーカーオプション。アダプティブハイビームシステムとカラー・ヘッドアップディスプレイはセットでメーカーオプション。■写真は合成です。

いい風に誘われて、
まだ誰もいないビーチへ。

とびっきりの贅沢は、朝日が昇る前に始まる。
軽やかなフットワークで、
大きな海と青い空をひとりじめする。



YARIS CROSS — BIG LUGGAGE DYNAMIC PERFORMANCE SAFETY CONNECTED

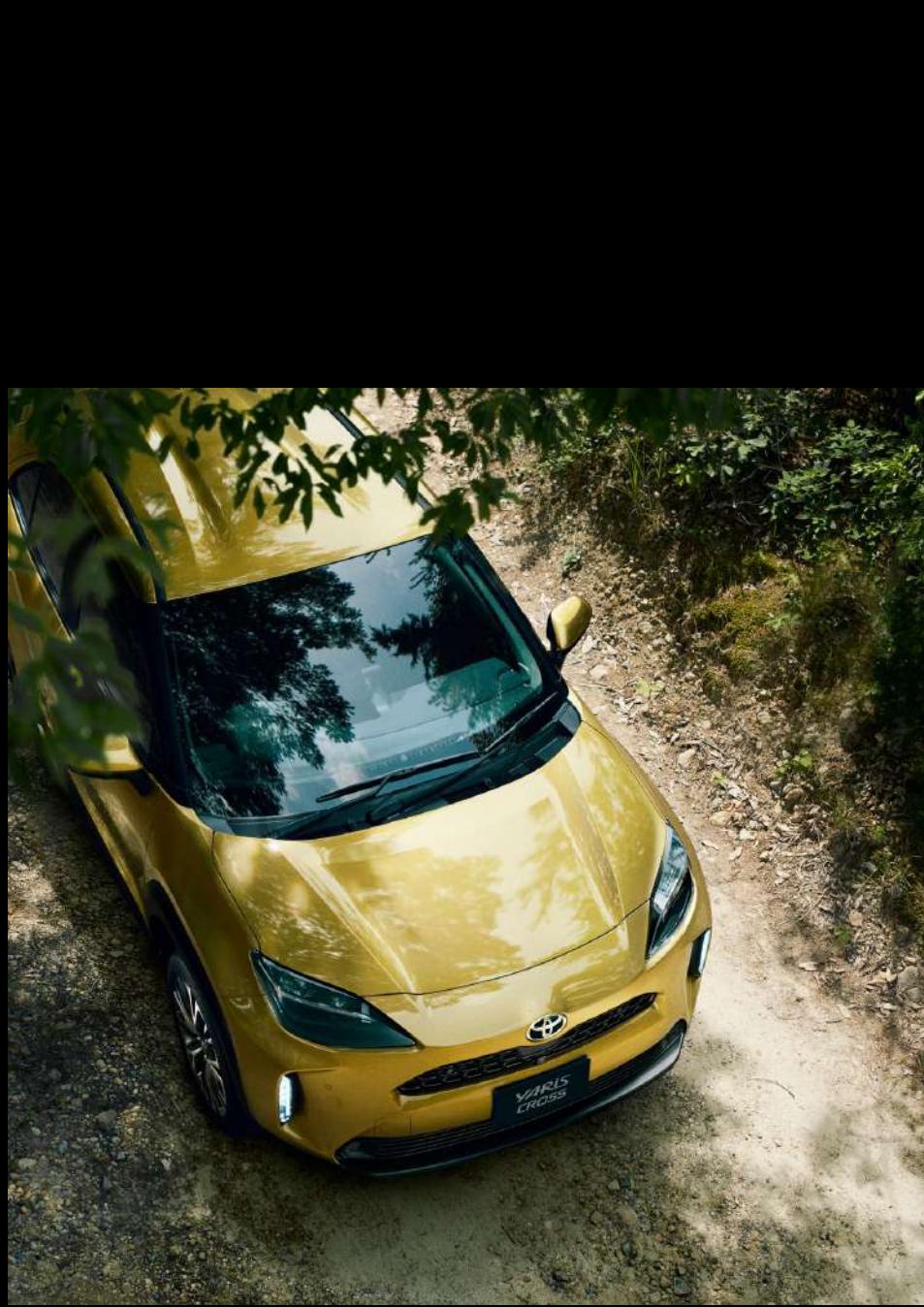




Photo:HYBRID Z(2WD)。ボディカラーはプラスゴールドメタリック(5C2)。内装色はダークブラウン。トヨタ チームメイト(アバンスト パーク)、ステアリングヒーター、ブラインドスポットモニター+リヤクロストラフィックオートブレーキ、アクセサリー・コンセント(AC100V・1500W/非常時給電システム付)、ハンズフリーヤフーバックドアはメーカーオプション。アダプティブハイビームシステムとカラーヘッドアップディスプレイはセットでメーカーオプション。 ■写真は合成です。



YARIS CROSS — BIG LUGGAGE DYNAMIC PERFORMANCE SAFETY CONNECTED



鳥のさえずりを追いながら、
ゆっくりとした時間を味わう。

大地のうねりを乗り越えて、
空気が澄んだ鳥たちの世界へ。
体の中に流れる時間がリセットされる。



YARIS CROSS — BIG LUGGAGE DYNAMIC PERFORMANCE SAFETY CONNECTED

大通りでも、
自然の中でも、
心地よくきまる。

楽しみ方をよく知っているから、
過ごす時と場所に合わせて、
ふさわしい印象をまとえる。





Photo:HYBRID Z(2WD)。内装色はダークブラントヨタ チームメイト(アドバンストバーク)、ステアリングヒーター、ブレインズスポットモニター+リヤクロストラフィックオートブレーキ、アクセサリーコンセント(AC100V・1500W/非常時給電システム付)、ハンズフリーハーフバックドアはメーカーオプション。アダプティブハイビームシステムとカラー・ヘッドアップディスプレイはセットでメーカーオプション。
■写真是機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真是機能説明のためにボディーの一部を切断したカットモデルです。 ■画面はハメ込み合成です。
■写真的スマートフォンとUSBケーブルは撮影のために用意したものです。装備には含まれません。



YARIS CROSS — BIG LUGGAGE DYNAMIC PERFORMANCE SAFETY CONNECTED

STORAGE SPACE

やりたいことを受け止める、
余裕と工夫がたっぷり。

YARIS CROSS — □ BIG LUGGAGE
□ DYNAMIC PERFORMANCE
□ SAFETY
□ CONNECTED

リヤシートの真ん中だけを倒せば、
長尺物をスムーズに積める。

▶ 4:2:4分割可倒式リヤシート **トヨタコンパクトSUV初^{*1}**
(リヤセンターアームレスト付[ボトルホルダー2個付])

リヤシートの真ん中を倒せば、長尺物を積んでも、
大人4人がゆとりを持って乗車できます。
[HYBRID Z.Z, HYBRID G.Gに標準装備]

▶ 6:4分割可倒式リヤシート

[HYBRID X.X,X“Bパッケージ”に標準装備]

4:2:4 mode



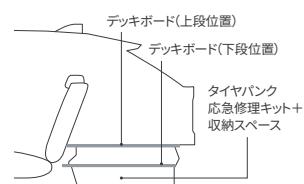
*数値は社内測定値。測定箇所により数値は異なります。 ■写真はデッキボード上段時。



上下左右を使い分けて、荷物にピッタリのラゲージに。

▶ 6:4分割アジャスタブルデッキボード **トヨタコンパクトSUV初^{*1}**

載せる荷物に応じて荷室床面の高さを2段階に
調節できます。6:4で左右分割することもできるので、
背の高さの違う荷物を運ぶときに便利です。
4:2:4分割可倒式リヤシートと組み合わせることで、
多彩なデッキアレンジが可能になります。
[HYBRID Z.Z, HYBRID G.Gの2WDに標準装備]





足を出し入れするだけで、簡単開閉。

- ▶ ハンズフリーパワーバックドア トヨタコンパクトSUV初^{*1}
(挟み込み防止機能^{*2}・停止位置メモリー機能・予約ロック機能付)

スマートキーを携帯していれば、リヤバンパーの下に足を出し入れするだけで、バックドアが自動開閉(開閉速度も向上)。両手が荷物でふさがっているときなどに、便利です。またバックドア下端部にあるスイッチでの操作も可能。停止位置の記憶、自動クローズ中の予約ロックも行えます。

[HYBRID Z.Z, HYBRID G.Gにメーカーオプション]
■ハンズフリーパワーバックドアについては、作動条件についてご注意いただきたい項目があります。詳しくは取扱書をご覧ください。

車内に積みきれない荷物
を車外に積載できる。

▶ ルーフレール

[HYBRID Z.Z, HYBRID G.Gにメーカーオプション]
■ルーフレールは、全ボディカラー共通で、シルバーとなります。 ■写真はボディカラーとして2トーン(ブラックルーフ)を選択しています。



*1. 2020年8月現在。 *2. 挟まれる物の形状や挟まれ方によっては挟み込みを検知できない場合があります。開閉時には十分にご注意ください。

■写真はすべてHYBRID Z(2WD)トヨタ チームメイト(アドバンストパーク)装着車。 ■ゴルフバッグの形状によっては収納できない場合があります。詳しくは販売店におたずねください。 ■積載している自転車は27インチサイズ(フロントタイヤ取り外し状態)です。 自転車のサイズやシートポジションによっては入らない場合があります。また安全のため荷物は固定してください。 ■標準状態以外のシートアレンジにすると走行できない場合や、ご注意いただきたい項目があります。必ず取扱書をご覧ください。 ■積載物のサイズや形状によっては入らない場合や、ご注意いただきたい項目があります。詳しくは販売店にてご確認ください。 ■走行時には、後方視界確保、荷物の転倒防止にご留意ください。 ■装備類の詳しい設定は、P56-57の主要装備一覧表をご覧ください。

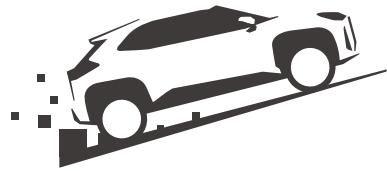


YARIS CROSS — BIG LUGGAGE
 DYNAMIC PERFORMANCE
 SAFETY CONNECTED

GO OVER ANYWHERE

DYNAMIC PERFORMANCE

HEADLINES



悪路でも安心して乗り越えられる
4WDシステム。

オフロードモードを使えば、泥や雪、
荒れ地でも安定して走行できます。

- ▶ マルチテレインセレクト（ガソリン4WD車）
- ▶ TRAILモード（ハイブリッドE-Four車）
- ▶ SNOWモード（ガソリン4WD車/ハイブリッドE-Four車）



気持ちのいい加速とうれしい低燃費。

踏み込むと気持ちよく加速するレスポンスと、
走るほどにうれしくなる低燃費が、ひとつに。

- ▶ 1.5L ハイブリッドシステム
- ▶ 1.5L ダイナミックフォースエンジン



視界も機能もストレスフリーな、
運転しやすさ。

運転に必要な情報やよく使うスイッチに、
自然体のままでアクセスできます。

- ▶ ドライバーズファーストな空間

■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。
■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。
■装備類の詳しい設定は、P56-57の主要装備一覧表をご覧ください。



YARIS CROSS — BIG LUGGAGE DYNAMIC PERFORMANCE SAFETY CONNECTED



POWER UNIT [4WD (GASOLINE)]

ちょっとしたオフロードでも、余裕を持って駆け抜ける。

路面に合わせて最適な駆動に。

► ダイナミックトルクコントロール4WD

前輪駆動に近い状態と4輪駆動状態を自動的に電子制御します。通常の走行時には、燃費効率のよい走りを実現。発進・加速時や滑りやすい路面、コーナリング時には、車両の状態に合わせて最適な駆動力を後輪に配分します。

[ガソリン4WD車に標準装備]

■本格オフロード走行やラリー走行などが目的ではなく、一般道での優れた走行安定性に寄与することを目的とした4WDです。

急な下り坂での不安を解消。

► ダウンヒルアシストコントロール

スイッチひとつで、降坂時の車速を低車速にキープして、安定走行に寄与します。

[ガソリン4WD車/ハイブリッドE-Four車に標準装備]



■装備類の詳しい設定は、P56-57の主要装備一覧表をご覧ください。

路面状況に合った4WD性能を、最大限に引き出す。

► マルチテレインセレクト

路面状況に応じた走行支援を、3つのモード(MUD & SAND/NORMAL/ROCK & DIRT)から選択できるシステムです。路面状況に適したモードを選択すると、駆動力、4WD、ブレーキを最適に統合制御。オフロードや滑りやすい路面での走破性を向上させます。またシステムの作動状況をマルチインフォメーションディスプレイに表示し、運転をサポートします。

[ガソリン4WD車に標準装備]





POWER UNIT

[E-Four (HYBRID)]

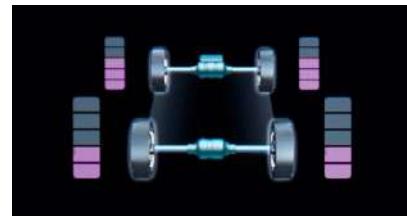
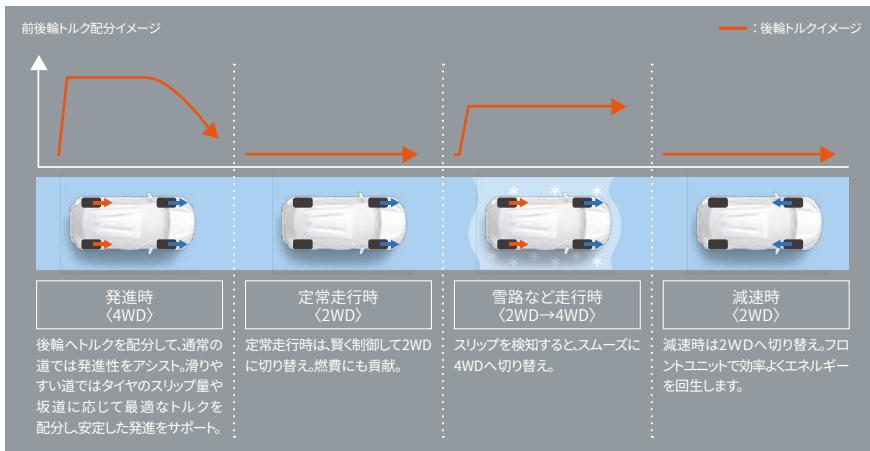
雪道でも安心して、スムーズ&パワフルに走れる。

滑りやすい路面でも安心して走行。

► E-Four(電気式4WDシステム)*1

無駄なく、賢く、そしてスムーズに。発進時や雪道などの滑りやすい路面で、スムーズに4WD状態へ切り替えることで、発進性、走行安定性をアシスト。またシステムを小型軽量化し、車両後方にコンパクトに配置することで、低燃費に貢献しながら、足もとスペースや荷室容量のゆとりも確保。前後輪トルク配分量をマルチインフォメーションディスプレイに表示します。

[ハイブリッドE-Four車に標準装備]



マルチインフォメーションディスプレイ内の前後輪トルク配分量表示

各輪にかかる駆動力(トルク)が大きい場合には目盛りの数が増加し、小さい場合には減少します。後輪の目盛りの数が少ないとときはシステムが安定走行と判断し、燃費に寄与するために4WD機能を抑制している状態です。

■路面の状況、勾配、高速等の走行環境によってはガソリン4WD車に比べ、十分な駆動力が得られない場合があります。



スイッチ操作で、スタックからの脱出モードに。

► TRAILモード

空転したタイヤにブレーキを掛けることで、反対側のタイヤに駆動トルクが掛かるよう
に制御。接地するタイヤに最適な駆動トルクを配分することで、悪路からのスムーズな
脱出を実現します。またTRAILモードを選択するとマルチインフォメーションディスプレイの背景が変化します。

[ハイブリッドE-Four車に標準装備]



GASOLINE & HYBRID

雪路でも安定走行をサポート。

► SNOWモード

アクセル操作に対するトルクを制御し、雪路など滑りやすい路面でのスムーズな発進・走行に貢献します。またSNOWモード選択時には、マルチインフォメーションディスプレイにアイコンが表示されます。

[ガソリン4WD車/ハイブリッドE-Four車に標準装備]





POWER UNIT

[GASOLINE / HYBRID]

爽快な走りと、優れた燃費性能をひとつにしたガソリン車。

YARIS CROSS — □ BIG LUGGAGE □ DYNAMIC PERFORMANCE □ SAFETY □ CONNECTED

GASOLINE

1.5L DYNAMIC FORCE ENGINE M15A-FKS

最大出力(ネット):88kW(120PS)/6,600r.p.m
最大トルク(ネット):145N・m(14.8kgf・m)/4,800~5,200r.p.m



■写真はイメージです。



燃料消費率 (国土交通省審査値)

2WD WLTC^{モード}

20.2
(X/X''B/パッケージ")
km/L

市街地モード:15.3km/L 郊外モード:21.3km/L
高速道路モード:22.5km/L

19.8
(G) 市街地モード:15.0km/L
km/L 郊外モード:20.8km/L
高速道路モード:22.2km/L

18.8
(Z) 市街地モード:14.4km/L
km/L 郊外モード:19.7km/L
高速道路モード:21.1km/L

4WD WLTC^{モード}

18.5
(X/X''B/パッケージ")
km/L

市街地モード:14.2km/L 郊外モード:19.3km/L
高速道路モード:20.6km/L

18.2
(G) 市街地モード:14.0km/L
km/L 郊外モード:18.9km/L
高速道路モード:20.4km/L

17.4
(Z) 市街地モード:13.5km/L
km/L 郊外モード:18.0km/L
高速道路モード:19.3km/L

■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 ■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

高出力化と燃費向上を両立。

► 1.5L ダイナミックフォースエンジン (直列3気筒1.5L直噴エンジン)

TNGAの思想に基づいた、1.5Lダイナミックフォースエンジン。ロングストローク化、バルブ挿角の拡大などの高速燃焼技術の採用により、低燃費と高出力を両立。コンパクト化と軽量化を徹底的に追求することで軽快な走りの楽しさと、優れた燃費性能を実現しました。

力強い発進・加速と
スムーズな走りを両立。

► 1.5L用 Direct Shift-CVT (ギヤ機構付自動無段変速機)

従来のCVTのメリットであるスムーズで低燃費な走りを生むブリーダベルトに発進用ギヤを追加し、低速から高速域まで力強くダイレクトな走りを実現します。



世界トップレベル^{*1}の低燃費と、力強い走りを両立したハイブリッド車。

HYBRID

1.5L DYNAMIC FORCE ENGINE M15A-FXE + HYBRID SYSTEM

システム最高出力^{*2}: 85kW (116PS)



■写真は2WD車のイメージです。



燃料消費率 (国土交通省審査値)

2WD WLTC^{モード}

30.2
(HYBRID G)
km/L

JC08モード

30.8
(HYBRID X)
km/L

市街地モード: 31.4km/L
郊外モード: 33.5km/L
高速道路モード: 29.0km/L

27.8
(HYBRID Z)
km/L

市街地モード: 29.4km/L
郊外モード: 29.9km/L
高速道路モード: 26.1km/L

31.3
km/L

E-Four WLTC^{モード}

28.1
(HYBRID G)
km/L

JC08モード

28.7
(HYBRID X)
km/L

市街地モード: 29.5km/L
郊外モード: 30.9km/L
高速道路モード: 27.1km/L

26.0
(HYBRID Z)
km/L

市街地モード: 26.4km/L
郊外モード: 27.2km/L
高速道路モード: 25.1km/L

29.0
km/L

優れた低燃費と爽快な走り。

► 1.5Lハイブリッドシステム

電気系・機械系損失を大幅に低減し、ハイブリッド世界トップレベル^{*1}の低燃費を実現。また、システム出力向上とアクセル操作に対するレスポンスを向上することで、クルマを意のままにコントロールでき、いつまでも走っていたくなるような気持ち良い走りを両立させました。

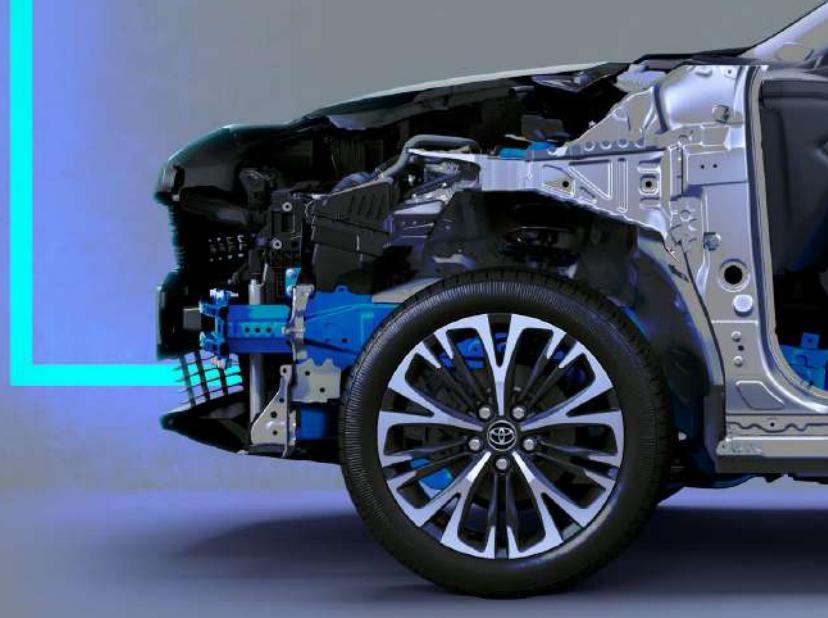
先進の高速燃焼技術がもたらす、高出力と低燃費。

► 1.5Lダイナミックフォースエンジン (直列3気筒1.5Lエンジン)

小型・軽量化を徹底的に追求し、クラストップレベルの低燃費・動力性能・環境性能を発揮する1.5Lエンジンを搭載。高速燃焼により熱効率の向上を実現し、最大熱効率は40%以上。低回転域からのトルクフルな加速フィーリングにより、実用域での軽快感と燃費向上を高次元で両立させました。

NEW PLATFORM & BODY

新プラットフォームが実現した、新しい“コンパクトSUV”的カタチ。



YARIS CROSS — □ BIG LUGGAGE □ DYNAMIC PERFORMANCE □ SAFETY □ CONNECTED

コンパクトなボディに“ギュッ”と凝縮。

► TNGAコンパクトパッケージ

コンセプトは「軽く、小さく、扱いやすく」。ムダを徹底的にそぎ落とし、運転のやすさ、優れた操縦安定性、高い燃費性能、そして躍動感あふれるスタイリングをコンパクトなボディに凝縮しました。

全幅 1,765mm

全高 1,590mm



機動力を高める、小回り性能。

► 最小回転半径

最小回転半径は、5.3mを実現。細い路地に入る時やUターン時、車庫入れや縦列駐車時の取り回しがスマートに行えます。

最小回転半径

5.3m



フットワークのよい走りの

実現のために。

► 低重心&高剛性ボディ

TNGAプラットフォームのもと、ドライビングポジションを低く設定し、エンジン構成位置などの重量配分を最適化することで低重心化を図りました。さらに、軽量でありながら高い剛性を備えたボディを採用。車高の高さを感じさせない軽快で安定感に優れた走りを実現します。



風から生まれた、空力フォルム。

► 空力性能の追求

空気の流れをデザインしたフロントフェイス、アーチ形状が空力向上に大きく貢献するリヤスポイラー、操縦安定性にも寄与するスタビライジングフィンの採用により、空気抵抗を減らし、クラストップレベル^{*1}のC_D値(空気抵抗係数)=0.35^{*2}を実現。燃費向上に貢献します。

会話がはずむ静かな空間に。

► 静肃性の追求

振動・騒音を抑える高剛性ボディに加え、ほぼフロア全面への吸音材の設定や、エンジン音・ロードノイズを低減する吸遮音材の最適配置、さらに接合部の隙間も細部まで埋め、車内への音の侵入を抑制。快適なドライビング空間を構築しています。



軽快で滑らかな乗り心地。

▶ フロント&リヤサスペンション

[マクファーソンストラット式フロントサスペンション]

サスペンションの滑らかな動きに徹底的にこだわり、上質な乗り心地を追求。プラットフォームを構成する一つひとつの部品の剛性にこだわり、ドライバーの操作にクルマがダイレクトに反応。意のままの走りを実現します。

[トーションビーム式リヤサスペンション(2WD)]

[ダブルウィッシュボーン式リヤサスペンション(4WD/E-Four)]

圧倒的な安定性と、クラスを超えた乗り心地を両立するリヤサスペンション。4WDおよびE-Fourにはコンパクトなダブルウィッシュボーン式リヤサスペンションを採用しました。

減速を、意のままにコントロール。

▶ 4輪ディスクブレーキ

優れた制動力をを持つディスクブレーキを4輪に採用。制御の行き届いた、思い通りの減速コントロールを実現しています。また、リヤブレーキには電動パーキングブレーキを搭載しました。



トヨタ ニュー グローバル アーキテクチャ
What's TNGA (Toyota New Global Architecture)

トヨタが全社を挙げて取り組む、クルマづくりの構造改革。機能横断的・一体的な開発を進めることで、効率的かつ効果的に、クルマの基本性能や商品力の飛躍的向上をめざしています。2015年、プリウスへの採用からはじまったTNGAを、ヤリス クロスにも採用し、コンパクトSUVの価値をさらに高めるため「走り」「デザイン」「燃費」「安全性」まで、すべての性能を徹底的に追求しました。

TNGAについて
詳しくは[こちら](#)





YARIS CROSS — □ BIG LUGGAGE □ DYNAMIC PERFORMANCE □ SAFETY □ CONNECTED

Photo:HYBRID Z(2WD)。内装色はダークブラウントヨタ チームメイト(アドバンストパーク)、ステアリングヒーター、ブレインズスポットモニター+リヤクロストラフィックオートブレーキ、アクセサリーコンセント(AC100V・1500W/非常時給電システム付)、ハンズフリーパワーバックドアはメーカーオプション。アダブティブハイビームシステムとカラー・ヘッドアップディスプレイはセットでメーカーオプション。
■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真はカラー・ヘッドアップディスプレイの作動イメージです。また、写真は合成です。 ■画面はハメ込み合成です。

FUNCTIONAL COCKPIT

運転に集中できる、ドライバーズファーストな空間。



見やすさと先進性を両立したディスプレイ&メーター。

- ① マルチインフォメーションディスプレイ(7インチカラーTFT液晶) + オプティロンメーター /
マルチインフォメーションディスプレイ(4.2インチカラーTFT液晶) + デジタルメーター

多彩な情報を表示する高精細のTFT^{*1}カラー液晶画面と先進的かつ視認性に優れたメーターを搭載。フードレスな造形が見通しのよい前方視界にも寄与しています。

[7インチTFTマルチインフォメーションディスプレイ+オプティロンメーター:HYBRID Z,Zに標準装備]
[4.2インチTFTマルチインフォメーションディスプレイ+デジタルメーター:HYBRID G,G, HYBRID X,X,X“Bパッケージ”に標準装備]



少ない視線移動で情報を確認。

- ③ カラーヘッドアップディスプレイ

運転に必要な情報をウインドシールドガラスの視野内に投影。車速のほかにナビと連携^{*2}したルート案内など、さまざまな情報を表示します。また、高輝度表示の採用により日中でも高い視認性を確保しました。

[HYBRID Z,Zにメーカーオプション]

■表示の明るさは周囲の明るさに応じて自動調整され(任意の操作も可能)、表示位置も任意で調整できます。



状況や気分に合わせて、走りをチョイス。

▶ ドライブモードスイッチ

(ノーマルモード/パワーモード/エコドライブモード)・EVドライブモードスイッチ

[パワーモード/ノーマルモード/エコドライブモード:全グレードに標準装備] [EVドライブモードスイッチ:ハイブリッド車に標準装備]

エコドライブモード

アクセル操作に対する駆動力は穏やかになり、暖房・冷房の効き具合も抑えられ、環境に配慮した走行になります。

EVドライブモード^{*3}

モーターのみで静かに走行できます。深夜のエンジン音や、ガレージの出し入れなど排出ガスを抑えたいときに便利です。



道路や運転を先読みして、燃費性能に貢献。

▶ 先読みエコドライブ

[先読み減速支援] ドライバーの過去の減速・停止行動を蓄積し、支援地点として自動的に登録。登録された支援地点に接近すると、状況に応じてアクセルOFF操作を促したり、エンジンブレーキ力を高めることでより多くの電気を回収します。

[先読みSOC制御] この先にある下り坂や渋滞を先読みして、ハイブリッドバッテリーへの充放電量を増やすことでより効率的に電気を使います。

■販売店装着オプションのT-Connectナビキット、またはエンターナビキットの装着が必要です。(T-Connect契約は不要です)

*1. TFT[薄膜トランジスタ]:Thin Film Transistor *2. ナビとの連携は販売店装着オプションのT-Connectナビキットまたはエンターナビキットを装着した場合に可能となります。

*3. エンジン、ハイブリッドバッテリーの状態、エアコンの使用状況や運転方法(急加速・車速)、道路状況(登坂)などによっては、バッテリー残量に関わらずEV走行が解除され、エンジンが作動します。

■写真的計器盤と画面表示は機能説明のために通常の状態と異なる表示・点灯をしています。実際の走行状態を示すものではありません。 ■装備類の詳しい設定は、P56-57の主要装備一覧表をご覧ください。



YARIS CROSS — BIG LUGGAGE DYNAMIC PERFORMANCE SAFETY CONNECTED

交通事故死傷者ゼロの社会をめざして。

すべての方の安全をサポートするため、そして、より多くの方に選ばれるコンパクトカーだからこそ、ヤリス クロスにはトヨタの最新の安全機能と新たな先進技術を積極的に採り入れました。さらに進化した予防安全パッケージ“Toyota Safety Sense”をX“Bパッケージ”を除く全グレードに標準装備。その他、個々の安全技術やシステムをさらに連携させ、さまざまなシーンでドライバーを支援。将来的には道路インフラとの協調、自車以外のクルマからの情報活用を図り、「事故を起こさないクルマ」の実現をめざしていきます。

進化を続ける次世代の 予防安全パッケージ。

Toyota Safety Sense [X“Bパッケージ”を除く全グレードに標準装備]



〈衝突回避支援パッケージ〉

POINT 1 5つの先進機能が、
多くの状況でドライバーをサポート。

- ブリックラッシュセーフティ（ぶつからないをサポート）
- レーントレーシングアシスト（高速道路のクルージングをサポート）
- レーダークルーズコントロール（ついていくをサポート）
- アダプティブハイビームシステム^{*1}/
オートマチックハイビーム（夜間の見やすさをサポート）
- ロードサインアシスト（標識の見逃し防止をサポート）

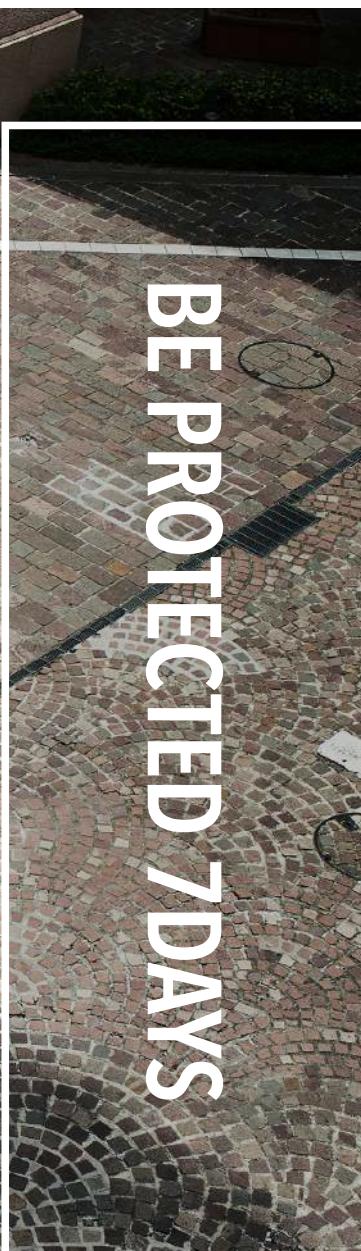
POINT 2 2種類のセンサーで
高い認識性能と信頼性を両立。



さらに幅広い安全技術をご用意。

〈駐車などの低速走行時に壁や車両を検知〉
・インテリジェントクリアランスソナー
〔パーキングサポートブレーキ（静止物）〕^{*2}

〈後方から接近てくる車両を検知〉
・プライドスポットモニター^{*3}
・リヤクロストラフィックオートブレーキ
〔パーキングサポートブレーキ（後方接近車両）〕^{*3}



SAFETY

HEADLINES



交差点で右左折する時の 「ヒヤッ」も検知して防ぐ。

衝突の危険を検知すると作動する自動(被害軽減)ブレーキ。その検知範囲が、直進時から交差点での右左折時へと広がりました。

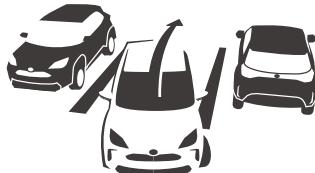
- ▶ ブリクラッシュセーフティ(歩行者[昼夜]・自転車運転者[昼]検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー+単眼カメラ方式)



高速道路でのクルージングも渋滞も、 リラックスして走れる。

車線をはみ出さずに走り、先行車に一定の距離を保ってついていくように、サポートします。

- ▶ レントレーシングアシスト
- ▶ レーダークルーズコントロール(全車速追従機能付)



苦手な駐車も余裕でこなす 先進のパーキングサポート。

シフトレバー操作を行い、スイッチを押すだけで、スムーズに駐車してくれます。

- ▶ トヨタチームメイト
[アドバンストパーク(パノラミックビューモニター付)]

人とクルマが協調した新しいモビリティ社会の実現をめざし、運転や駐車などをサポートする、先進技術を採用。

トヨタチームメイト^{※4}

POINT 先進の高度運転支援を採用。

□トヨタチームメイト[アドバンストパーク(パノラミックビューモニター付)] **トヨタSUV初^{※5}**
[ハイブリッド車にメーカーオプション]



ヤリス クロスは「セーフティ・サポートカーS(ワイド)」です。
セーフティ・サポートカーS(ワイド)(サポートカーS(ワイド))は、政府が交通事故防止対策の一環として普及啓発しているものです。自動(被害軽減)ブレーキやペダル踏み間違い時加速抑制装置など安全運転を支援する装置を搭載し、高齢者を含むすべてのドライバーの安全をサポートします。

*1. HYBRID Z,Z+にメーカーオプション。 *2. X“Bパッケージ”を除く全グレードに標準装備。 *3. HYBRID Z,Z+, HYBRID G,G+にメーカーオプション。 *4. “トヨタチームメイト”は、将来の自動運転へとつながる新たな先進技術の総称です。 *5. 2020年8月現在。 ■安全運転を支援する装置は、あくまで運転を支援する機能です。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。

対象機能	対象グレード
Toyota Safety Sense [レントレーシングアシスト/ブリクラッシュセーフティ/レーダークルーズコントロール/アダブティブハイビームシステム*!またはオートマチックハイビーム/ロードサインアシスト]かつインテリジェントクリアランスソナー装着車	X“Bパッケージ”を除く全グレード

技術と人で、安全安心をサポート
サポトヨ

技術と人で、安全安心をサポート
*「サポトヨ」とは
“サポートトヨタ”的略称です。
詳しくはこちらをご覧ください。 ⇒ <https://toyota.jp/sapotoyo/>



SCENE 01 - STREET

街中でのドライビングサポート。

YARIS CROSS — □ BIG LUGGAGE □ DYNAMIC PERFORMANCE □ SAFETY □ CONNECTED

歩行者や自転車の飛び出し、交差点での右左折時に「ヒヤッ」としたことがある…

Toyota Safety Sense

ぶつからないをサポート。

▶ プリクラッシュセーフティ(歩行者[昼夜]・自転車運転者[昼]検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー+単眼カメラ方式)

■直進時の車両・歩行者検知機能



[昼間、自転車が車道を横断したときも検知。]

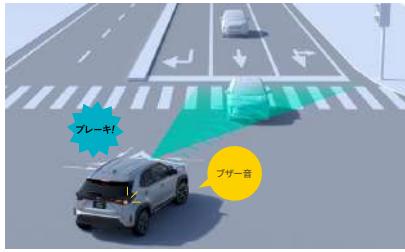


[昼間はもちろん、夜間の歩行者も検知。]

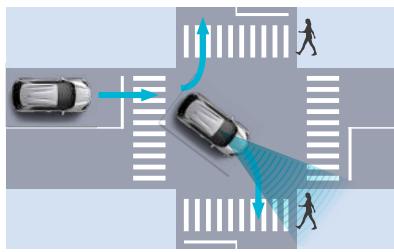
直進時の衝突回避・被害軽減をサポート。

前方の車両や歩行者(昼夜)、自転車運転者(昼)をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。警報ブザーとマルチインフォメーションディスプレイ表示で衝突の可能性を知らせ、ブレーキを踏めた場合はプリクラッシュブレーキアシスト。ブレーキを踏めなかった場合はプリクラッシュブレーキを作動させ、衝突回避または被害軽減をサポートします。プリクラッシュブレーキは歩行者や自転車運転者に対しては自車が約10~80km/hの速度域で作動したとえば、歩行者との速度差が約40km/hの場合には、衝突回避または被害軽減をサポートします。また、車両に対しては自車が約10km/h以上で作動したとえば、停止車両に対し自車の速度が約50km/hの場合は、衝突回避または被害軽減をサポートします。

■「交差点」右折時の対向直進車・右左折時の対向方向から来る横断歩行者検知機能



[自車右折時、直進してくる対向車を検知。]



[自車右左折時、対向方向から横断してきた歩行者も検知。]

交差点での検知にも対応。

交差点右折時に直進してくる対向車および右左折時に直進してくる歩行者をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。ブザーと表示で衝突の可能性を知らせ、その後プリクラッシュブレーキを作動。衝突回避または被害軽減をサポートします。

■緊急時操舵支援機能



[自車線内の歩行者との衝突回避操作を支援。]

ドライバーによる回避操舵をきっかけに操舵と車線逸脱抑制をサポート。

歩行者と衝突する可能性が高く、自車線内に回避するための十分なスペースがあるとシステムが判断した場合で、ドライバーの回避操舵があったとき、操舵支援を行い、車両安定性確保と車線逸脱抑制に寄与します。

■回避するための十分なスペースがない、また、回避先に物があるとシステムが判断した場合には作動しません。

■低速時の自車直前にいる歩行者、自転車運転者、車両検知機能により衝突回避・被害軽減をサポート。

自車の直前にいる歩行者、自転車運転者、車両をミリ波レーダーと単眼カメラで認識。前方に対象物がある状態で、停車または徐行状態からアクセルペダルが必要以上に強く踏み込まれた場合には、エンジン出力を抑制または弱いブレーキをかけることで加速を抑制し、衝突回避または被害軽減をサポートします。 ■本機能はインテリジェントクリアランスソナー[パーキングサポートブレーキ(静止物)]の代替機能となるシステムではありません。

■道路状況、交差点の形状、車両状態および天候状態等によっては作動しない場合があります。また、衝突の可能性がなくてもシステムが作動する場合もあります。詳しくは取扱書をご覧ください。 ■プリクラッシュセーフティはあくまで運転を支援する機能です。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。 ■数値は社内測定値。

万が一の衝突時、二次衝突の被害も心配…

二次衝突による被害の軽減に寄与。

▶ セカンダリーコリジョンブレーキ[SCB] [X“Bパッケージ”を除く全グレードに標準装備]

SRSエアバッグのセンサーが衝突を検知して作動したとき、自動的にブレーキと制動灯を制御することで、車両を減速させ二次衝突による被害の軽減に寄与します。

[作動条件] 走行中にSRSエアバッグのセンサーが衝突を検知して作動したとき。

ただし、構成部品が破損したときには作動しません。

[解除条件] 次のいずれかのとき自動的にシステムが解除されます。

(①車両が約0km/hになったとき ②作動して一定時間経過したとき ③アクセルペダルを大きく踏み込んだとき)

■SCB:Secondary Collision Brake ■セカンダリーコリジョンブレーキを過信しないでください。本システムは、二次衝突による被害軽減に寄与することを目的としていますが、その効果はさまざまな条件により変わります。システムを過信すると重大な傷害に及ぶか、最悪の場合、死亡につながるおそれがあります。

車線変更しようしたら、隣の車線にクルマがいてヒヤリ…

車線変更時の後方確認をアシスト。

▶ ブラインドスポットモニター[BSM] [HYBRID Z.Z, HYBRID G.Gにメーカーオプション]



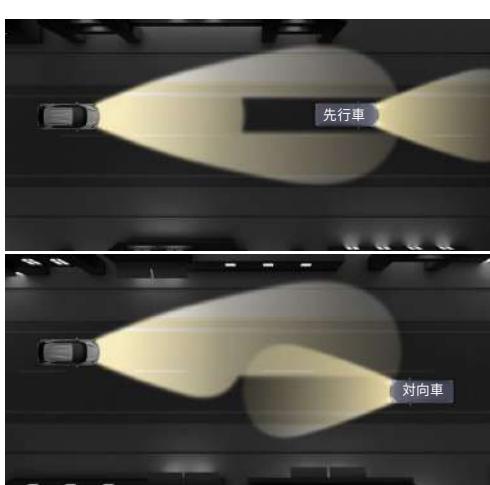
隣の車線を走る車両をレーダーで検知。ドアミラーでは確認しにくい、後側方エリアに存在する車両に加えて、隣接する車線の最大約60m後方までモニターし、急接近てくる車両も検知します。車両を検知すると、ドアミラーに搭載されたLEDインジケーターが点灯。その際、ウインカーを操作するとLEDインジケーターが点滅し、より注意を喚起します。

■BSM:Blind Spot Monitor ■検知対象の目安となる大きさは、小型の二輪車よりも大きな車両となります。一部の特殊な道路状況等では、静止物に対してもインジケーターが点灯する場合があります。 ■天候状態、道路状況、および車両状態によっては、ご使用にならない場合があります。 ■ブラインドスポットモニターは、車線変更時の後方確認をアシストするシステムです。実際の車線変更時にはドライバー自ら周囲の安全状況を直接確認する必要があります。

夜道は見えづらいので、もっと気軽にハイビームを使いたいけど…

夜間の見やすさをサポート。

▶ アダプティブハイビームシステム[AHS] トヨタコンパクトSUV初^{※1} [HYBRID Z.Zにメーカーオプション]



アダプティブハイビームシステム作動イメージ
前行車や対向車のランプ・街路灯などを検出すると、自動でハイビームからロービームまたは遮光範囲可変ビームへ切替え。

Toyota Safety Sense

LEDの点灯・消灯を細やかに制御することで、先行車や対向車に光が当たる部分だけを自動的に遮光できるシステム。ハイビームを保持したまま走行できる頻度を高めて、夜間の優れた視認性を確保します。

■AHS:Adaptive High-beam System ■自車速度約15km/h以上で作動します。 ■道路状況、車両状態および天候状態等によっては、作動しない場合があります。詳しくは取扱書をご覧ください。

▶ オートマチックハイビーム[AHB]

ハイビームとロービームを自動で切替え、夜間の歩行者などの早期発見をサポート。切替忘れを防ぐほか、手動操作の煩わしさも軽減します。

■AHB:Automatic High Beam ■自車速度約30km/h以上で作動します。 ■ハイビーム・ロービームの切替自動制御には、状況により限界があります。運転時には常に周囲の状況に注意し、必要に応じて手動で切替えなど、安全運転を心掛けください。 ■道路状況および天候状態等によっては、ご利用になれない場合があります。詳しくは取扱書をご覧ください。

道路標識って、
ウツカリ見逃しそうで…

Toyota Safety Sense

標識の見逃し防止をサポート。

▶ ロードサインアシスト[RSA]

単眼カメラで道路標識を認識しマルチインフォメーションディスプレイに表示します。



マルチインフォメーションディスプレイ表示
速度規制値を超えた場合などには、表示の反転とブザーでお知らせする機能も。

■RSA:Road Sign Assist

■写真は4.2インチマルチインフォメーションディスプレイ。

前のクルマの発進をお知らせ。 [X“Bパッケージ”を除く全グレードに標準装備]

▶ 先行車発進告知機能[TMN] 交差点での「うっかり出遅れ」をブザー&マルチインフォメーションディスプレイ表示でお知らせ。

センサー技術を
活用した
その他の機能

■TMN:Traffic Movement Notification ■シフトポジションが[P][R]以外でブレーキペダルを踏んで停車している時に作動します。シフトポジションが[N]の時、またはレーダークリーズコントロール(全車速追従機能付)機能で自車が停止した場合、さらにシフトポジションが[D]の時にブレーキホールドを使用した場合は、ブレーキペダルを踏んでいなくても作動します。 ■先行車が約4m以上進んでも自車が止まつたまだシステムが判断した場合に作動します。なお、機能のON/OFFおよび通知タイミングの変更が可能です。詳しくは取扱書をご覧ください。



SCENE 02 – HIGHWAY

高速道路でのドライビングサポート。

ロングドライブで、車線をはみ出しそうになったことがある…



高速道路のクルージングをサポート。

► レントレーシングアシスト [LTA]

レントレーシングアシストスイッチ



車線の中央を走行するために必要なステアリング操作の一部を支援^{*1}。

白線（黄線）が見えにくい、または見えない場合も、先行車を追従してステアリング操作を支援します。



車線をはみ出しそうなときは、ブザー&ディスプレイ表示に加え、ステアリング操作の一部を支援。

白線だけでなく、アスファルトや縁石などの境界から逸脱すると判定した場合も支援します。

高速道路などで適切な車間距離を保って走りたい…

についていくをサポート。

► レーダークルーズコントロール（全車速追従機能付）



車速に応じて追従支援してくれるので、ロングドライブも快適。

ミリ波レーダーと単眼カメラで先行車を認識し、車速に応じた車間距離を保ちながら追従走行を支援します。



高速道路での渋滞やノロノロ運転がラクに。

先行車が停止した時は自車も停止して停止状態を保持、先行車が発進した時はドライバー操作により発進し、追従走行を再開します。



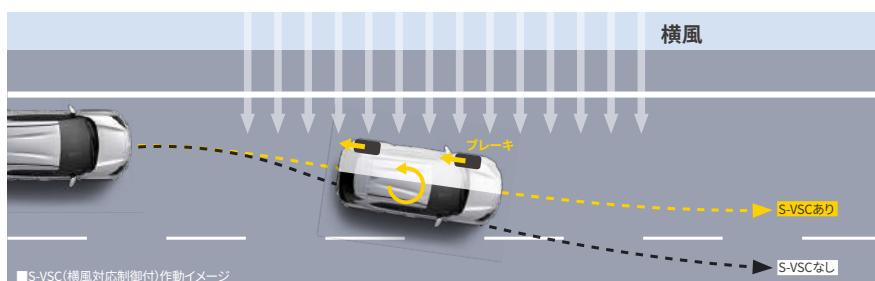
レーダークルーズコントロール/車間距離切替スイッチ

■ 車間距離制御は状況により限界があります。システムを過信せず、安全運転をお願いします。 ■ 設定速度は、制限速度、交通の流れ、路面環境、天候などを考慮して適切に設定してください。設定速度の確認は運転者が行う必要があります。 ■ 道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。 ■ 高速道路や自動車専用道路でご使用ください。詳しくは取扱書をご覧ください。

Toyota Safety Senseを安全にお使いいただく上での留意事項説明

Toyota Safety Senseは予防安全パッケージです。ご契約に際し、Toyota Safety Senseおよびその各システムを安全にお使いいただくための留意事項についてご説明いたします。（ご使用になる際のお客さまへのお願い） ■ 運転者には安全運転の義務があります。運転者は各システムを過信せず、つねに自らの責任で周囲の状況を把握し、ご自身の操作で安全を確保してください。 ■ 各システムに頼ったり、安全を委ねる運転をすると思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか最悪の場合は死亡につながるおそれがあります。 ■ ご使用の前には、あらかじめ取扱書で各システムの特徴・操作方法を必ずご確認ください。 ■ お客様ご自身でプリクラッシュセーフティの作動テストを行わないでください。対象や状況によってはシステムが正常に作動せず、思わぬ事故につながるおそれがあります。

OTHER SUPPORT



突然の強い横風にも流されず、安定走行を続ける。

► S-VSC (横風対応制御付) & ACA & TRC

トヨタ初^{*2}

高速走行中の強い横風を検知してS-VSCが作動。車線からの逸脱を抑制することで、安全な走りをサポートします。

■ S-VSC: Steering-assisted Vehicle Stability Control

■ ACA: Active Cornering Assist

■ TRC: Traction Control



周囲からの優れた被視認性を確保。

▶ プロジェクター式フルLEDヘッドライト(マニュアルレベリング機能付) +
LEDクリアランプ(おむかえ照明機能付) + LEDダイタイムランニングランプ(ターン機能付)
ターンランプ点灯時に、ダイタイムランニングランプ、クリアランプを消灯して切り替えるダブルファンクションタイプを採用し、優れた被視認性を確保。すべての光源をLEDにすることで消費電力の低減にも寄与しています。また乗降時のサポートとして、おむかえ照明&ヘッドライト一時点灯機能も搭載しています。

[HYBRID Z,Zに標準装備。HYBRID G,G, HYBRID X,Xにメーカーオプション]



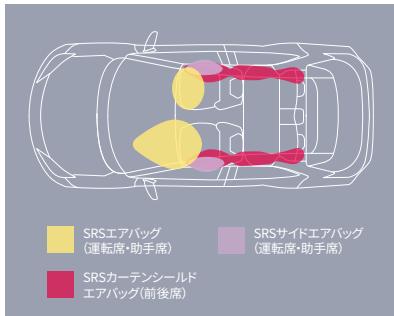
省電力とデザイン性を両立。

▶ フルLEDリヤコンビネーションランプ(LEDライン発光テールランプ&ストップランプ+LEDターンランプ+LEDバックアップランプ)
全ランプにLEDを採用し、消費電力の低減に寄与。ヘッドライトと共に通性を持たせたデザインで、後ろ姿に個性的な印象をプラスします。

[HYBRID Z,Zに標準装備。HYBRID G,G, HYBRID X,Xにメーカーオプション] ■LEDテール&ストップランプは全車LEDとなります。

▶ LEDサイドターンランプ

サイドターンランプにもLEDを採用。消費電力の低減に寄与しながら、スタイリッシュなデザインをさりげなく演出します。



6つのエアバッグを全車に標準装備。

- ▶ SRSエアバッグ(運転席・助手席)
- + SRSサイドエアバッグ(運転席・助手席)
- + SRSカーテンシールドエアバッグ(前後席)

前席乗員の頭や胸に作用する衝撃力を分散・緩和させるSRSエアバッグから、後席乗員の頭部側面まで保護するSRSカーテンシールドエアバッグまで、合計6つのエアバッグを設定しています。

■SRS[乗員保護補助装置]:Supplemental Restraint System ■SRSエアバッグは、あくまでシートベルトを補助する装置です。必ずシートベルトをご着用ください。 ■すべてのSRSエアバッグは、衝突の条件によっては動作しない場合があります。 ■SRSサイドエアバッグ、SRSカーテンシールドエアバッグは側面衝突時には衝突側のみ膨らみます。 ■チャイルドシートなどを助手席に装着する時は、後ろ向きにしないなど、ご注意いただきたい項目があります。必ず取扱書をご覧ください。

優れた乗員保護性能の確保を追求し、鍛え上げたコンパクトボディ。

▶ 高強度骨格&高剛性ボディ

ヤリスクロスのボディは、コンパクトカーでありながら、万が一の衝突時に備え、ボディ剛性と骨格を徹底的に鍛え上げています。衝突時のキャビンの変形を抑制し、優れた乗員保護性能を確保しました。

〈その他の安全装備・ボディ構造〉 [全グレードに標準装備]

- ・コンライト(ライト自動点灯・自動消灯システム/ランプオートカットシステム) ・緊急ブレーキシグナル ・ドライブスタートコントロール
- ・ヒルスタートアシストコントロール ・EBD付ABS&ブレーキアシスト ・全方位コンバティビリティボディ構造 ・歩行者傷害軽減ボディ
- ・WILコンセプトシート ・ELR付3点式シートベルト(プリテンショナー&フォースリミッター機構付)[フロント・リヤ左右席]

障害物がないシーンでも、ペダル踏み間違い時に加速を抑制。

2021年7月発売予定



トヨタ純正品
(販売店装着オプション)

■詳しくは別冊のACCESSORIES & CUSTOMIZE CATALOGUEをご覧ください。

▶ プラスサポート(急アクセル時加速抑制)



プラスサポート用スマートキー



標準キーと区別しやすい、あたたかみのあるサテンゴールドの専用キーです。



※本製品にメカニカルキーは付属していません。標準スマートキーに付属のメカニカルキーを本製品に差し替えてご使用ください。

障害物の有無にかかわらず、アクセルの踏みすぎや踏み間違いを検知するとクルマの加速を抑制し、警報ブザーとディスプレイ表示でドライバーに注意を喚起する機能です。突然のアクシデントに慌てて、アクセルを強く強く踏んでしまった時に作動し、クルマの加速を抑制します。専用キーでドアを解錠した時に自動でプラスサポートが始動するので、面倒な設定も不要です。

■ブレーキを制御するシステムではありません。 ■自車車速約30km/h以下で作動します。 ■前進および後退時に作動します。 ■アクセルを強く強く踏み込むような運転をした時に、意図せずシステムが作動することがあります。 ■プラスサポートで運転中でも、右左折時や車線変更時、一時停止位置や信号待ちからの発進時、急な坂道での発進や加速時には、通常どおり加速できます。ただし、方向指示レバーを操作しないで右左折や車線変更をしたり、ブレーキを踏まない状態から発進するシステムが作動することがあります。その場合でも、一度アクセルを離してゆっくり踏み込むと加速が可能です。 ■プラスサポート用スマートキーと標準スマートキーと一緒に携帯せず、目的にあった1種類のキーのみを携帯してください。両方のキーが近くにあると、プラスサポート用スマートキーを判定できず、プラスサポートにならない可能性があります。また始動時はメーター等でモードの表示を必ずご確認ください。

⚠ 注意：植込み型心臓ペースメーカー等の機器をご使用の方は、電波によりそれらの機器に影響を及ぼすことがありますので、車両に搭載された発信機から約22cm以内に植込み型心臓ペースメーカー等の機器を近づけないようにしてください。電波発信を停止することもできますので詳しくは販売店におたずねください。



SCENE 03 – PARKING

駐車場での安全をサポート。

YARIS CROSS — □ BIG LUGGAGE □ DYNAMIC PERFORMANCE □ SAFETY □ CONNECTED

もっとスムーズに、もっと安全に駐車できたらいいのに…

高度運転支援 Advanced Parkで、駐車をもっとスムーズに。

▶トヨタチームメイト [アドバンスト パーク(パノラミックビューモニター付)] トヨタSUV初* [ハイブリッド車にメーカーオプション]

Toyota Teammate



アドバンスト パーク
スイッチ



駐車位置のメモリ機能搭載。

区画線のないスペースでの駐車もアシスト。

区画線で区切られた駐車場での縦列駐車・出庫、並列駐車だけでなく、事前に駐車位置を登録することで、区画線のない駐車場や隣接車両がない環境下での駐車操作もアシスト可能です。

ステアリング・アクセル・ブレーキ操作を制御。

駐車したいスペースの横に停車後、アドバンスト パーク スイッチを押して駐車位置^{*2}を確認。その後、開始スイッチを押すと、カメラとソナーによって周囲を監視しながら、ステアリング・アクセル・ブレーキ操作を制御し、駐車操作をアシストして駐車を完了させます（シフト操作は手動）。

後退中はブレーキに足を添えておくだけ。

衝突被害軽減もサポート。

カメラとソナーによって、周囲を監視しながら駐車を支援。動く対象物や細いポール等を含む障害物を検知した場合には警報を鳴らし、ブレーキ制御を行うことで接触回避を支援します。

アシスト可能な環境

■区画線のある駐車場・隣接車両のある駐車場



01
並列駐車



02
縦列駐車・出庫

■メモリ機能



03
区画線のない駐車

〈カメラとソナーの併用で全周囲を監視〉

ソナー
カメラ

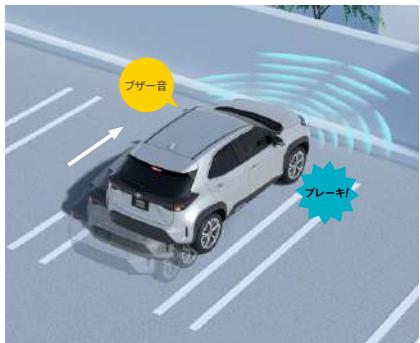
360度
監視

■写真はHYBRID Z(2WD)。トヨタチームメイト(アドバンストパーク)装着車。 ■本システムは、あくまで運転を支援する機能です。システムを過信せず、必ずドライバーが責任を持って周囲の状況を把握し、安全運転を心がけてください。
■本システムは、駐車環境や周辺状況によっては使用できない場合があります。詳しくは販売店でご確認ください。

駐車の際、ペダルを踏み間違えて壁に接触しそうに…

ガラスや壁などの静止物を検知して、衝突被害の軽減に寄与。

▶ インテリジェントクリアランスソナー[パーキングサポートブレーキ(静止物)] [X“Bパッケージ”を除く全グレードに標準装備]



アクセルの踏み間違いや踏みすぎなどで起こる衝突を緩和し、被害の軽減に寄与するシステムです。車庫入れなどの運転時、静止物の接近を表示とブザーで知らせる「クリアランスソナー」に、静止物との接触を緩和する機能を追加。前後進行方向にある壁などの静止物を検知している場合、発進時にエンジン出力／ハイブリッドシステム出力を抑制し、さらに距離が縮まると自動（被害軽減）ブレーキをかけます。

■インテリジェントクリアランスソナーは自動（被害軽減）ブレーキまで働くシステムではあります。必ず止まることを約束するものではありません。道路状況、車両状態および天候状態等によっては作動しない場合があります。また、衝突の可能性がなくてもシステムが作動する場合もあります。詳しくは取扱書をご覧ください。 ■安全運転を行う責任は運転者 있습니다。常に周囲の状況を把握し、安全運転に努めてください。 ■ソナーの検知範囲、作動速度には限界があります。必ず車両周辺の安全を確認しながら運転してください。 ■運転者自身でインテリジェントクリアランスソナーの自動（被害軽減）ブレーキ制御を試すことはおやめください。 ■インテリジェントクリアランスソナーの自動（被害軽減）ブレーキが作動した場合でもブレーキ制御は2秒で解除されるため、そのまま前進・後退できます。また、ブレーキペダルを踏んでもブレーキ制御は解除されるため、再度アクセルペダルを踏むことで前進・後退できます。

バックする際、突然死角からクルマが現れてヒヤリ…

後方から接近する車両を検知して、衝突被害の軽減に寄与。

▶ リヤクロストラフィックオートブレーキ[パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)] [HYBRID Z.Z.HYBRID G.Gにメーカーオプション]



駐車場から後退する際に、自車の左右後方から接近てくる車両をレーダーで検知。ドアミラー内のインジケーター点滅とブザーによりドライバーに注意を喚起します。衝突の危険性がある場合は自動的にブレーキ制御を行うことで接近車両との衝突被害軽減を支援します。

■リヤクロストラフィックオートブレーキは自動（被害軽減）ブレーキまで働くシステムではあります。必ず止まることがあります。道路状況、車両状態および天候状態等によっては作動しない場合があります。また、衝突の可能性がなくてもシステムが作動する場合もあります。詳しくは取扱書をご覧ください。 ■リヤクロストラフィックオートブレーキのレーダーは真後ろの車両を検知できないため、必ずバックモニターと合わせてご使用ください。 ■安全運転を行う責任は運転者があります。常に周囲の状況を把握し、安全運転に努めてください。 ■レーダーの検知範囲、作動速度には限界があります。必ず車両周辺の安全を確認しながら運転してください。 ■リヤクロストラフィックオートブレーキの自動（被害軽減）ブレーキが作動した場合でもブレーキ制御は2秒で解除されるため、そのまま後退できます。また、ブレーキペダルを踏んでもブレーキ制御は解除されるため、再度アクセルペダルを踏むことで後退できます。

駐車のとき、死角に人がいたり物がないか心配…

クルマを真上から見るように周囲を確認できます。

▶ パノラミックビューモニター



パノラミックビュー
&ワイドフロントビュー

パノラミックビュー
&バックビュー

車両を上から見たような映像をディスプレイオーディオに表示。運転席から目視だけでは見にくい車両周辺の状況をリアルタイムでしっかり確認できます。

[X“Bパッケージ”を除く全グレードにメーカーオプション]

トヨタ チームメイト[アドバンスト パーク]搭載車には表示機能を追加。ボディやシートを透かしたような表示により、車両周辺の直接目視できないエリアも確認できるシースルービュー機能などで、安全確認をさらに支援します。

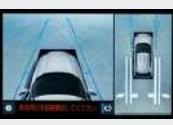
追加機能の一例

- パックビューのワイド表示
- フロント&パックビューの表示画面の拡大
- 車両を外側から3Dで表示
- クルマを透かして見たように表示（シースルービュー機能）など

※トヨタ チームメイト[アドバンスト パーク(パノラミックビューモニター付)]は、ハイブリッド車にメーカーオプション。



パノラミックビュー
&ワイドフロントビュー



両サイドビュー



パノラミックビュー&バックビュー



バックビュー

■カメラが映し出す範囲は限られており、実際より遠く見える場合があります。映像を過信せず、必ず車両周辺の安全を直接確認しながら運転してください。詳しくは取扱書をご覧ください。

*1. 2020年8月現在。 *2. 駐車スペースが複数ある場合は変更可能。

■P38の写真はトヨタ チームメイト[アドバンストパーク]の作動イメージです。また、写真は合成です。 ■写真の計器盤と画面表示は機能説明のために通常の状態と異なる表示・点灯をしています。実際の走行状態を示すものではありません。

■画面はハメ込み合成です。 ■写真は作動イメージです。 ■写真のカメラレーダーの検知範囲はイメージです。 ■装備類の詳しい設定は、P56-57の主要整備一覧表をご覧ください。

ALWAYS SUPPORT YOU

YARD CROSS
□ BIG & GULLIGE □ DYNAMIC PERFORMANCE □ SAFETY □ CONNECTED

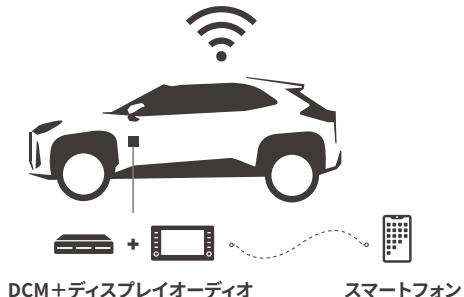
CONNECTED

HEADLINES

3つの「つながる」で、カーライフを
もっと安心・便利に。

ヤリス クロスはDCM^{*1}(専用通信機)を標準装備したコネクティッドカー。
クルマとトヨタスマートセンターが通信でつながることで
24時間365日カーライフをしっかりサポート。
充実したサービスを初度登録日から5年間無料^{*2}でご利用いただけます。

トヨタスマートセンター



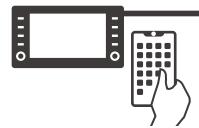
まるでクルマが
コンシェルジュのように。



ナビに話しかけるだけで検索ができ、
そのまま予約も。

▶ オペレーターサービス^{*3}

いつものスマホアプリを、
ディスプレイ表示&操作。



スマートフォンで使っている
ナビ/音楽/ラジオアプリ
(SmartDeviceLink™ / Apple CarPlay /
Android Auto™) を車内でも楽しめます。

- ▶ ディスプレイオーディオ
- ▶ スマホ連携機能



乗り込む前にエアコンON!
快適にスタート。

クルマから離れた場所からでも
エアコンの操作が行えます。

▶ リモートスタート(アプリ)^{*4}

SMARTPHONE & CAR NAVIGATION

スマホアプリで手軽に。車載ナビで詳細に。ルート情報が選べます。

ディスプレイオーディオを全グレードに標準装備。

▶ ディスプレイオーディオ

インパネ中央部のディスプレイに、オーディオ機能とスマート連携機能を搭載。販売店装着オプションのT-Connectナビキットまたはエントリーナビキットを装着することで、車載ナビとしてもご利用いただけます(CD・DVDデッキは販売店装着オプションとして別途ご用意しています)。



8インチディスプレイオーディオ
[HYBRID Z.Z/HYBRID G.Gに標準装備]

7インチディスプレイオーディオ
[HYBRID X.X/X.B/パッケージに標準装備]

ディスプレイオーディオの主な機能



AM/FMチューナー
(ワイドFM対応*5)



Bluetooth®対応
(ハンズフリー通話・
オーディオ再生)*6*7



USB入力
(動画・音楽再生/給電)
*7*8*9*10



Miracast®対応
*11



バックガイド
モニタードィスプレイモニター*12



SmartDeviceLink™
対応*13*14



Apple CarPlay /Android Auto™
対応*8*15*16



TV(フルセグ)*17
[オプションサービス]

ディスプレイに表示された
スマホアプリを運転中に操作する、
新ナビゲーション体験。

▶ スマホ連携機能

スマホアプリのナビや電話、メッセージ、音楽などを運転中でもご利用いただけます。

■安全への考慮により、スマートフォンの機能やアプリをすべて使えるわけではありません。動画再生アプリはご利用いただけません。



音声で操作する



音楽を聴く
音楽アプリ



電話をかける・受ける
(Apple CarPlay,
Android Auto™のみ対応)



ナビゲーションを使う
マップアプリ*13



ラジオを聴く
ラジオアプリ



メッセージを送る



スマホ連携
について
詳しくはこち
ら



SDL(SmartDeviceLink™)
対応スマートフォン: iPhone/Android™
> Bluetooth®で接続



Apple CarPlay *8*15
対応スマートフォン: iPhone
> USBケーブルで接続



Android Auto™ *8*16
対応スマートフォン: Android™
> USBケーブルで接続

使い慣れた操作感で、先進の車載ナビ機能が使えます。

▶ ナビキット

スマートフォンがなくてもナビキットを装着することで、ディスプレイオーディオで車載ナビ機能が使用できます(CD・DVDデッキは販売店装着オプションとして別途ご用意しています)。

T-Connectナビキット [販売店装着オプション]

従来のナビ機能に加え、充実のT-Connectサービスをご利用いただけます。

エントリーナビキット [販売店装着オプション]

シンプル操作と、上位モデル同等のハイレスポンス性能。
使いやすさを極めたエントリーモデルのナビ機能が使えます。

>>>詳しくは、別冊のAUDIO VISUAL & NAVIGATION CATALOGUEにてご確認ください。

トヨタのナビは
T Connect



T-Connectナビキット(販売店装着オプション)装着画面

*1. DCM:Data Communication Module *2. 初度登録日から5年間無料になります。<6年目以降3,630円(消費税抜き3,300円)/年、または330円(消費税抜き300円)/月> *3. T-Connectナビキット装着時のオプションサービス。 *4. ハイブリッド車のみのオプションサービス。 *5. ウィードFM(FM補完放送)は、AMラジオの放送対象地域において、難聴(都市型難聴、外国波混信、地理的・地形的難聴)対策や災害対策を目的に整備されたAMの補完放送です。ワイドFM対応局に限りFM周波数帯(90.1~95MHz)でAM番組の受信が可能です。 *6. 利用にはBluetooth®対応機器(スマートフォン、携帯電話など)が必要です。対応する携帯電話は限られます。動作確認済み機種は販売店におたずねいただくか。(https://g-book.com/pc/etc/faq/mobile/n/top.html)にてご確認ください。 *7. 接続機器および記録されたデータファイルの状態によっては再生できない場合があります。また、再生可能なデータ形式、規格は限られます。 *8. スマートフォンの接続にはデータ通信可能なUSBケーブルが別途必要となります。また、一部ケーブルには対応できないものがあります。 *9. USBメモリーなどに記録した動画データ(MP4/WMA/AVC)が再生可能です。 *10. スマートフォンやUSBメモリーなどに記録した音楽データ(MP3/WMA/AAC)が再生可能です。 *11. Android™スマートフォン/タブレットが対象です。 対応する機種は限られます。(https://g-book.com/pc/etc/faq/mobile/n/top.html)にてご確認ください。ただし、本機での動作を保証しているわけではありません。 *12. パノラミックモニターはHYBRID Z.Z/HYBRID G.Gに標準装備。HYBRID X.X/X.B/パッケージにマークオーバー。 *13. SmartDeviceLink™にて利用にはBluetooth®対応のスマートフォンと対応アプリが必要となります。動作確認済み機器および対応アプリの情報は:(https://toyota.jp/clop/navi/function_smarthphonelink/)にて確認ください。 *14. SmartDeviceLink™対応のアプリは、データ通信可能なUSBケーブルが別途必要となります。また、一部ケーブルには対応できないものがあります。 *15. Apple CarPlayをサポートする機種および対応アプリ、接続方法につきましては、(https://www.apple.com/jp/ios/carplay/)にて確認ください。本機での動作を保証しているわけではありません。 *16. Android Auto™をサポートする機種および対応アプリ、接続方法につきましては、(https://www.android.com/auto/)にて確認ください。本機での動作を保証しているわけではありません。 *17. 利用にはT-Connect契約が必要です。ご利用開始後は、T-Connect继续有効に関係なく、引き続きご利用いただけます。 ■Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc.の商標です。 ■Wi-Fi®、Miracast®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。 ■SmartDeviceLink Consortiumの商標、または登録商標です。 ■Apple CarPlay、iPhoneは、米国その他の国で登録されたApple Inc.の商標です。 ■iPhoneの商標は、アイコン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。 ■Android Auto™、Android™は、Google LLCの商標です。 ■価格は、<消費税10%込み(20年8月現在のもの)>の価格です。 ■安全のため、走行中一部操作・表示できない機能があります。また、テレビ放送などの映像、静止画は、安全のため走行中はディスプレイの画面が消え、音声だけになります。 ■画面はハメ込み合成です。 ■詳しくは、別冊のAUDIO VISUAL & NAVIGATION CATALOGUE、またはT-Connectサイト(https://toyota.jp/tconnectservice/)にてご確認ください。

CAR IS PARTNER

運転中のドライバーをオペレーターが快適サポート。知りたい情報を素早くお届けします。



YARIS CROSS — □ BIG LUGGAGE
□ DYNAMIC PERFORMANCE
□ SAFETY □ CONNECTED

走行中でも、あなたのリクエストにオペレーターが細やかにお応え。

► オペレーターサービス／オペレーターサービス Plus^{*1*2}

[T-Connectナビキット装着時のオプションサービス]

24時間365日、専任のオペレーターが丁寧に忾てします。行ってみたい場所の名称が曖昧なときにも、ご希望に沿った目的地を検索し、ナビに送信します。さらに、オペレーターサービス Plusなら目的地をご案内した後、ホテル、レストラン、国内航空券^{*3}、レンタカーなどの予約^{*4}もそのまま依頼できるので、急な旅行・出張の際も便利です。

オペレーターサービスについて
詳しくは[こちら](#)



主なサービス内容

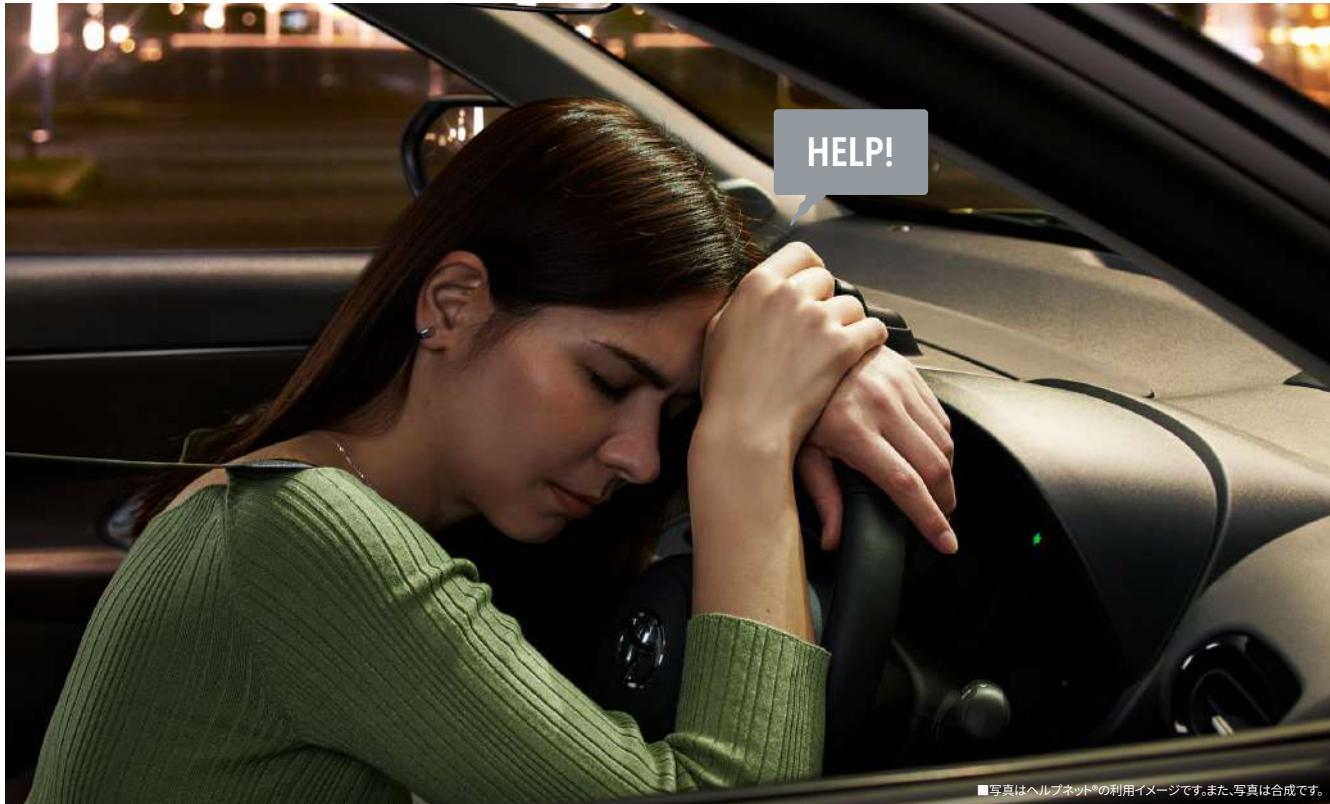
- | | |
|--|-------------------------|
| | レストラン・駐車場などのご案内 |
| | ロードアシスト24への取り次ぎ |
| | 夜間・休日診療機関のご案内 |
| | 保険会社の取り次ぎ ^{*5} |

オペレーターサービス Plusのみのサービス内容

- | | |
|--|-------------------------|
| | ホテル・レストランのご予約 |
| | 国内航空券のご予約 ^{*3} |
| | レンタカーのご予約取り次ぎ |

SAFETY & SECURITY

日々のカーライフに、ひとつ上の安心感を。もしものときに、ドライバーやクルマを守ります。



■写真はヘルプネット®の利用イメージです。また、写真は合成です。

事故や急病時、さらにあおり運転で困ったときでも安心。

► ヘルプネット®⁶ (エアバッグ連動タイプ)

突然の事故や急病時に、専門オペレーターが警察や消防に取り次ぎ、迅速な緊急車両の手配を行います。また、エアバッグ作動時には自動でオペレーターに接続。ドクターヘリ等の早期出動判断⁷を行うD-Call Net⁸にも対応しています。さらに、あおり運転などのトラブルのときにも警察へ状況に応じて通報します。

01

万が一のとき、ボタンで通報⁹ or エアバッグ作動を検知して自動で通報



02

救援活動に必要な情報を確認



03

すみやかに緊急車両を手配



警告灯が出ても、すぐにアドバイス。

► eケア(走行アドバイス)¹⁰

警告灯点灯時、クルマの状態をeケアコールセンター(または販売店^{11*12})で確認し、専門オペレーターを通じて走行を継続できるかの判断など適切なアドバイスを行います¹³。eケアコールセンターは24時間365日、販売店の営業時間外でも対応します。

01

警告灯点灯時¹⁴、ポップアップが表示



02

おクルマの状況に応じて、適切にアドバイス



03

必要に応じて、販売店での点検フォロー



離れていても愛車を見守り。

► マイカーサーチ Plus^{1*15} 【オプションサービス】

ドアのこじ開けなどでオートアラームの作動を検知すると、メール・電話やスマホアプリ「MyTOYOTA」¹⁶にすみやかにお知らせします¹⁷。さらにお客様のご要望により、車両の位置追跡や警備員の派遣も行います。



アラーム通知^{17*18}



エンジン始動通知¹⁸



車両の位置追跡¹⁹



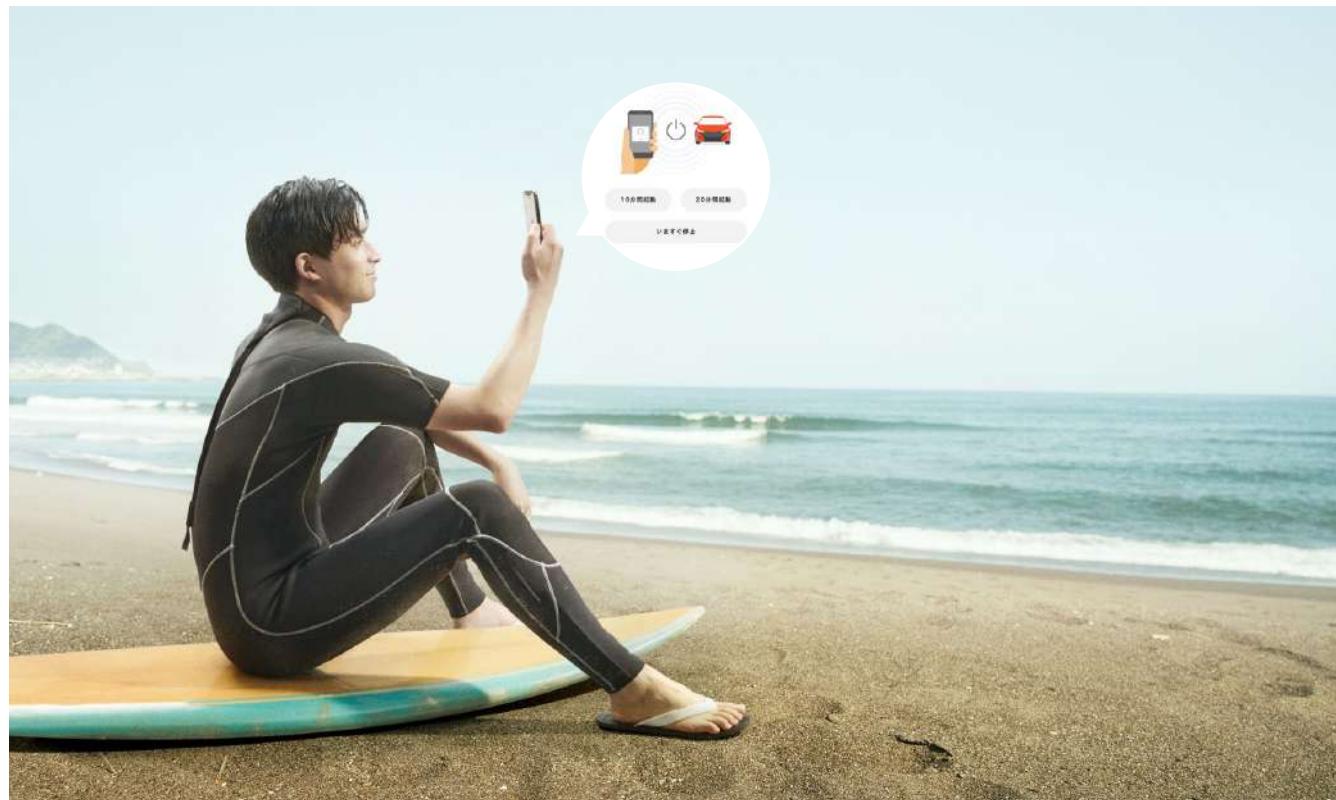
警備員の派遣¹⁹

サービスのご利用には、T-Connect エントリープランまたはT-Connect スタンダードプランの契約が必要です。基本利用料は5年間無料<6年目以降3,630円(消費税抜き3,300円)/年、または330円(消費税抜き300円)/月>。

*1. 別途利用料が必要です。サービス利用料は、オペレーターサービス<3,630円(消費税抜き3,300円)/年、または330円(消費税抜き300円)/月>、オペレーターサービス Plus<6,050円(消費税抜き5,500円)/年、または550円(消費税抜き500円)/月>、マイカーサーチ Plus<2,420円(消費税抜き2,200円)/年、または220円(消費税抜き200円)/月>。
 *2. オペレーターサービスとオペレーターサービス Plusはどちらか一方のみお選びいただけます。
 *3. マイルエーカードが必要になります。また、マイルエーカードはJAL、ANAのみとなります。
 *4. ご希望に沿えない場合があります。あらかじめご了承ください。
 *5. 「トヨタつながるクルマの保険プラン」加入者のみのサービスです。
 *6. ご利用にはサービス開始操作が必要です。
 *7. ドクターヘリは、必ずしも出動するものではありません。場所、時間帯、天候などによって出動できない場合があります。
 *8. D-Call Net⁸の詳細は認定NPO法人 救急ヘリ病院ネットワーク(HEM-Net)サイト(<http://www.hemnet.jp/>)をご確認ください。
 *9. 「ヘルプネット®」ボタンを押した場合は、D-Call Net⁸には対応しません。
 *10. 車両にOBD(On-Board Diagnostics)装置を行った機器を接続している場合、正しくサービスが行えない場合があります。
 *11. 事前に担当する販売店(リモートメンテナンス店)の登録が必要になります。詳しくは販売店におたずねください。
 *12. お客様が走行中に、販売店からお電話をさせていただく場合がございます。安全のため携帯電話のハンズフリー通話の設定をお願いいたします。
 *13. 運転中の場合は、安全な場所にクルマを停止してから、販売店またはeケアコールセンターへ通話、接続いたくようお願いいたします。
 *14. 販売店からのご連絡はすべての警告灯点灯時に実施するものではありません。「曲がる」「止まる」の走行に変換が出来る可能性が高いものに限ります。ウォシャー液量などのメンテナンスや半ドア表示などのインジケーターに関する警告灯についてはご連絡いたしません。
 *15. 専用通信機(DCM)が通信できる状態・環境の場合、ご利用いただけます。
 *16. スマホアプリ「MyTOYOTA」のインストールが必要です。
 *17. ガソリン車はT-Connect対応のオートアラーム(販売店装着オプション)の装着が必要です。
 *18. 事前にサポートアドレス(電話番号・メールアドレス)の登録が必要です。
 *19. 警備員は、車両の確保はいたしません。車両追跡のみ行います。(車両の追跡や警備員の派遣を依頼する場合は、警察に被害届の提出が必要です)。
 ■T-Connectオンラインサービスはトヨタコネクトアイド株式会社が提供するサービスです。
 ■自動車の運転中に携帯電話の操作をしたり画面を注视することは法律で禁止されています。運転中は、運転手以外の方がご利用ください。
 ■車両の位置情報は誤差を生じる場合があります。
 ■「ヘルプネット®」は株式会社日本緊急通報サービスの登録商標です。
 ■D-Call Net⁸は認定NPO法人 救急ヘリ病院ネットワーク(HEM-Net)の登録商標です。
 ■掲載のサービス内容は2020年8月現在のものです。
 予告なく変更・中止される場合があります。
 ■価格は<消費税10%込み(20年8月現在のもの)>の価格です。
 ■詳しくは別冊のAUDIO VISUAL & NAVIGATION CATALOGUE、またはT-Connectサイト(<https://toyota.jp/tconnectservice/>)にてご確認ください。

SAFETY & SECURITY

スマホで、エアコンをON。ドアを開けたら、すぐにクールダウンできる。



YARIS CROSS — □ BIG LUGGAGE □ DYNAMIC PERFORMANCE □ SAFETY □ CONNECTED



■写真はリモートスタート(アプリ)の利用イメージです。また、写真は合成です。

スマホアプリ「MyTOYOTA」^{*1}で、離れていてもクルマを見守り。

乗り込む前に
エアコンをON。

▶ リモートスタート(アプリ)^{*2*3}

【ハイブリッド車のみのオプションサービス】

クルマに乗り込む前に、離れた場所からスマホアプリを使って、エンジンの始動およびハイブリッドシステムの起動することで、エアコンを稼働。あらかじめ車内空間を快適な状態にすることができます。

■販売店装着オプションのリモートスタートを装着している場合はご利用いただけません。



リモートスタート(アプリ)

離れた場所から、
スマホでドアロック。

▶マイカーサーチ(リモート確認／リモート操作)

クルマから離れていても、ドア・ラゲージの開閉状態やハザードランプの点灯状態、オートアラームのON/OFFなど、クルマの状態を「MyTOYOTA」から確認できます。さらに、ドアロックの閉め忘れやハザードランプの消し忘れをスマートフォン^{*1}から操作できます。



リモート確認

クルマの駐車位置を、
スマホですぐに探せる。

▶マイカーサーチ(カーファインダー^{*4})

【T-Connectナビキット装着時の標準サービス】

クルマの駐車位置をスマホアプリの地図上で確認できます。



カーファインダー

 MyTOYOTAは下記のQRコードからダウンロードできます。



マイカーの日々の状態をスマホでチェック
・過去の運転を振り返る
・ドアロックや窓の閉め忘れをアプリに通知



TOP画面

T-Connect

その他にも様々なT-Connectサービスをご用意しております。
詳しくは右記QRコードからご確認ください。



使い方に合わせて、サービスが選べます。

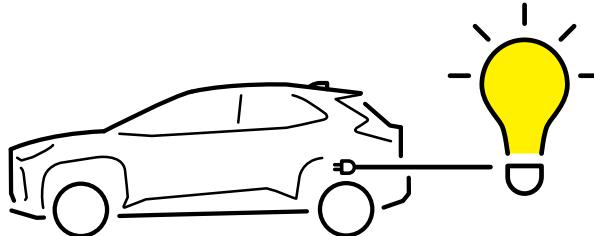
プラン名称		標準設定	オプションサービス	販売店装着オプション
ナビ機能		T-Connectスタンダードプラン		T-Connectエントリープラン
スマホ連携・TV	車載ナビ	ディスプレイオーディオ	+ T-Connectナビキット(販売店装着オプション)	-
	SmartDeviceLink™・Apple CarPlay・Android Auto™			
	TV(フルセグ)		<33,000円(消費税抜き30,000円)>	
T-Connectサービス	標準サービス 5年間無料 <6年目以降3,630円(消費税抜き3,300円)/年、または330円(消費税抜き300円)/月>	安心・安全	・ヘルプネット®・eケア	・マイカーサーチ(除くカーファインダー)
		快適・便利	・マイカーサーチ ・ハイブリッドナビ ^{*5} ・エージェント ・マップオンデマンド ^{*6} ・Apps ・リモートメンテナンスメール等	-
	オプションサービス	安心・安全	・マイカーサーチ Plus<2,420円(消費税抜き2,200円)/年、または220円(消費税抜き200円)/月>	
		快適・便利	・リモートスタート(アプリ)<2,420円(消費税抜き2,200円)/年、または220円(消費税抜き200円)/月> <3,630円(消費税抜き3,300円)/年、または330円(消費税抜き300円)/月> ・オペレーターサービス <6,050円(消費税抜き5,500円)/年、または550円(消費税抜き500円)/月>	-

サービスのご利用には、T-Connect エントリープランまたはT-Connect スタンダードプランの契約が必要です。基本利用料は5年間無料<6年目以降3,630円(消費税抜き3,300円)/年、または330円(消費税抜き300円)/月>。

*1. スマホアプリ「MyTOYOTA」のインストールが必要です。なお、スマホOSのバージョンによりご利用できない場合があります。対応OSについてはアプリ紹介サイト(https://toyota.jp/tconnectservice/service/sp_app.html)をご確認ください。 *2. 車両停止中にエンジンをみだりに稼働させた場合、条例により罰則を受けることがありますのでご注意ください。購入の際は地方自治体の条例などをご確認ください。 *3. 別途利用料が必要です。サービス利用料は<2,420円(消費税抜き2,200円)/年、または20円(消費税抜き200円)/月>が必要です。 *4. 事前にディスプレイオーディオでの設定が必要です。また、一定期間毎に再設定が必要です。 *5. 利用には、マップオンデマンドのサービス有効期限内でT-Connectの利用契約が必要です。 *6. 販売店装着オプションのT-Connectナビキットの場合は購入日をサービス利用開始日とし、利用開始日から3年間ご利用いただけます。また、販売店にて「全更新(最新版地図)」を購入いただき、登録初年度に「全更新」された場合のみ、ご利用期間は利用開始日から3年間となります。ただし、登録初年度に「全更新」された場合のみ、ご利用期間は利用開始日から3年間となります。 ■T-Connectオンラインサービスはトヨタネクティッド株式会社が提供するサービスです。 ■T-Connectオンラインサービスは安全のため走行中は操作や画面表示が制限されます。また、電波状況によりサービスがご利用いただけない場合があります。 ■自動車の運転中に携帯電話の操作をしたり画面を注視することは法律で禁止されています。運転中は、運転手以外の方がご利用ください。 ■車両の位置情報は誤差を生じる場合があります。 ■掲載のサービス内容は2020年10月現在のものです。予告なく変更・中止される場合があります。 ■SmartDeviceLink™はSmartDeviceLink Consortiumの商標、または登録商標です。 ■Apple CarPlayは、米国その他の国で登録されたApple Inc.の商標です。 ■Android Auto™は、Google LLCの商標です。 ■価格は<消費税10%込み(2020年8月現在のもの)>の価格です。 ■詳しくは別冊のAUDIO VISUAL & NAVIGATION CATALOGUE、またはT-Connectサイト(<https://toyota.jp/tconnectservice/>)にてご確認ください。

POWER SUPPLY

停電などの非常時に電気製品が使える。



ガソリンを
電気に変換！
長期間の災害時に
役立つ電源！

電力供給時間

約 5 日

(ガソリン満タン／消費電力400W時)

※ヤリス クロスの場合

▶ アクセサリーコンセント (AC100V・1500W/非常時給電システム付)

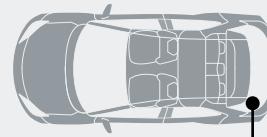
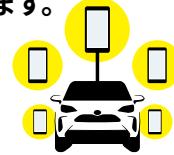
コンセント(AC100V・1500W)を、ラゲージルームに設置。AC100Vで最大消費電力1500W以下の電気製品を使用できます。災害などによる非常時に電力が必要なとき給電ができます。

[ハイブリッド車にメーカオプション]

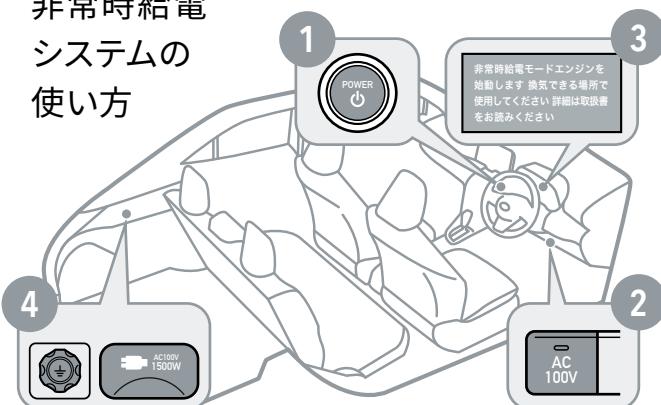
どんなときでも
温かい食事を。



スマホが充電
できます。



非常時給電 システムの 使い方



1 ブレーキを踏まずに、パワースイッチを2回押して「ONモード」状態にします。

2 READYインジケーターが点灯していないことを確認し、AC100Vスイッチを3回連続で押してください。
AC100Vスイッチを押す間隔が1秒以上あかないように、連続して押してください。

3 マルチインフォメーションディスプレイに非常時給電モードの説明が表示されたことを確認してください。

4 フタを開けて、電気製品の電源プラグをコンセントの奥までしっかり差し込んでください。

アース線のある電気製品を使用するときは、ラゲージルーム内のコンセントを使用し、アース線をアース端子に接続してください。

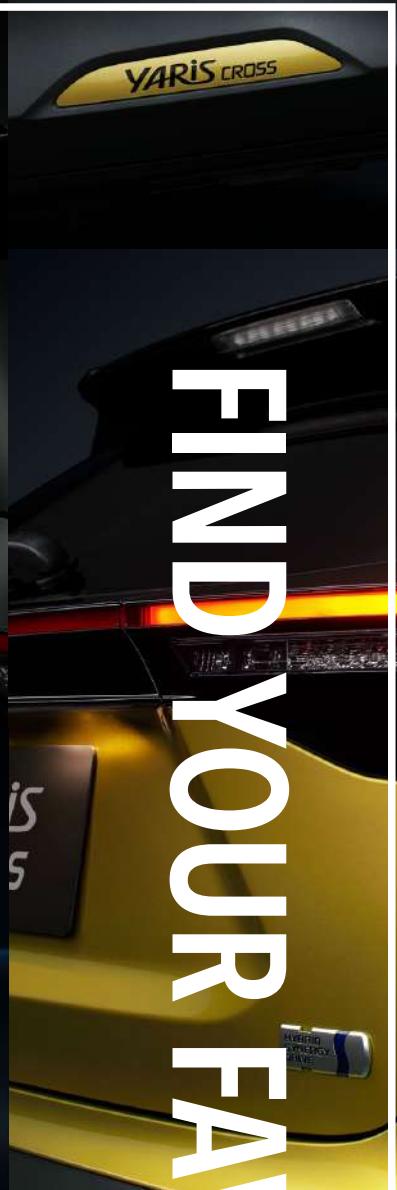
コンセントを安全にお使いいただく上での注意事項

- 【電源コード／配線】 ■たこ足配線はコードが発熱する可能性があります。 ■異常に発熱を感じたらただちに使用を中止してください。
【使用する電気製品】 ■使用する電気製品の取扱書の注意事項に従ってください。一般的な電気製品の多くは自動車内や屋外での使用は想定されていないため、次のような問題が発生する可能性があります。 ●走行中の振動で故障する可能性
●特に外気温が低いときや高いときは、故障や作動不良になる可能性。 ●水平設置が必要な電気製品は、正常に作動しない可能性。 ■防水仕様の電気製品を除き、雨や水のかかる場所、湿気の多い場所では使用しないでください。
■車両の状態によっては、一時的に給電機能が停止することがあるため、医療機器は使用しないでください。 ■次のような電気製品は正しく作動しないおそれがあります。 ●起動時の電力が大きい電気製品。 ●精密なデータ処理をする計測機器
●さわめて安定した電力供給を必要とする電気製品
【使用する電気製品の消費電力】 ■合計消費電力は1500W以下でご使用ください。1500Wを超えると保護機能が作動し、給電機能が停止します。 ■定格消費電力合計が1500W以下であっても、起動時等に大きな電力を必要とする電気製品があります。その場合は、保護機能が作動して、給電機能が停止します。 ■定格消費電力が大きな電気製品(ホットプレートなど)の中には、コンセントを単独で使うことを必須としているものがあります。その場合、他の電気製品と併用しないでください。
【使用する電気製品の作動周波数】 ■工場出荷時の電源周波数は車両によって異なります。車両の取扱書を確認し、電気製品の使用可能な周波数と車両の電源周波数が異なる場合は、販売店にご相談ください。(ヤリス クロスの場合、50Hzに設定されています。)

車外の電気製品と接続してご使用になる場合は次の項目にもご注意ください

- 【車両の安全確保】 ■エンジンが作動するがあるため、次のことをお守りください。とくに、車外に電源コードを引き出して使用する場合は、誤って車両を発進させないようにご注意ください。 ●使用中は車両から離れないでください。 ●誤って手を包みないようにポンネットは閉めてください。 ●シフトはPポジションにして、パーキングブレーキを作動させてください。 ●地面が固く平らな場所に駐車し、できれば輪止めを設置してください。 ●必要に応じて、メカニカルキーでドアロックしてください。
■落雷の可能性がある天候の時はコンセントを使用しないでください。 使用中、雷に気づいたときはには使用を停止してください。 ■一部地域では駐車または停車中にエンジンを始動させた場合、条例に触れるおそれがありますのでご注意ください。
【電源コード／配線】 ■コードリールを使う場合、コードが発熱する可能性がありますので、コードはリールからすべて引き出してご使用ください。 ■車外に電源コードを引き出して使用する場合は、雨水の浸入などにご注意ください。コンセントに雨水が付着した場合は、乾燥させてから使用してください。 ■電源コードをドアなどに挟まないようご注意ください。
【換気】 ■エンジンが作動することがあります。給排気設備のない車庫内などの換気の悪い場所や囲まれた場所(雪が積もった場所)などでは、酸素欠乏のおそれや、排気ガスが充満したり滞留したりするおそれがありますので、使用しないでください。
【炎天下など】 ■炎天下など、車内が高温になる状態で使用すると、給電機能が停止することがあります。その場合は、車両を日陰等に移動したり、エアコンを使用するなどして室内温度を下げてください。
【外気温が低いとき】 ■特に外気温が低いときは、給電機能が作動できないことがあります。その場合は、車両を走行させるなどし、車両を暖めると使用できる可能性があります。
【エアコンの使用に関する警告】 ■非常時給電システムの使用中は、お子様や介護を必要とする方、ベビートを車内に残さないでください。エアコンを使用していても、システムの自動停止等により室内が高温、または低温になる場合があり、熱中症・脱水症状・低体温症になり、重大な障害に及ぶか最悪の場合死亡につながるおそれがあります。

FIND YOUR FAVORITE



WIDE SELECTION

HYBRID Z / Z



HYBRID Z

	メーカー希望小売価格 ^{*1} (消費税抜き)	北海道地区メーカー希望小売価格 ^{*2} (消費税抜き)
1.5L 2WD	2,584,000円 (2,349,091円)	2,609,300円 (2,372,091円)
1.5L E-Four	2,815,000円 (2,559,091円)	2,840,300円 (2,582,091円)

Z

	メーカー希望小売価格 ^{*1} (消費税抜き)	北海道地区メーカー希望小売価格 ^{*2} (消費税抜き)
1.5L CVT 2WD	2,210,000円 (2,009,091円)	2,241,900円 (2,038,091円)
1.5L CVT 4WD	2,441,000円 (2,219,091円)	2,472,900円 (2,248,091円)

Photo:HYBRID Z(2WD)。ボディカラーのブラックマイカ(209)×ホワイトパールクリスタルシャイン(070)[2KR]<77,000円(消費税抜き70,000円)>はメーカーオプション。内装色はダークブラウン。

HYBRID G / G



HYBRID G

	メーカー希望小売価格 ^{*1} (消費税抜き)	北海道地区メーカー希望小売価格 ^{*2} (消費税抜き)
1.5L-2WD	2,394,000円 (2,176,364円)	2,419,300円 (2,199,364円)
1.5L-E-Four	2,625,000円 (2,386,364円)	2,650,300円 (2,409,364円)

	メーカー希望小売価格 ^{*1} (消費税抜き)	北海道地区メーカー希望小売価格 ^{*2} (消費税抜き)
1.5L-CVT-2WD	2,020,000円 (1,836,364円)	2,051,900円 (1,865,364円)
1.5L-CVT-4WD	2,251,000円 (2,046,364円)	2,282,900円 (2,075,364円)

Photo:HYBRID G(2WD)。ボディカラーのブラックマイカ(209)×ベージュ(4V6)(2SG)<55,000円(消費税抜き50,000円)>はメーカーオプション、内装色はブラック。

*1. 沖縄地区は価格が異なります。 *2. 北海道地区的価格には寒冷地仕様が含まれます。

■価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み)*20年8月現在のもので参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。

■価格はタイヤ/バンク応急修理キット付の価格です。 ■価格にはオプション価格は含まれていません。 ■保険料、税金(除く消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。

■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真是機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■自動車リサイクル法の施行によりP58記載のリサイクル料金が別途必要となります。

WIDE SELECTION

HYBRID X / X / X“Bパッケージ”



HYBRID X

	メーカー希望小売価格 ^{*1} (消費税抜き)	北海道地区メーカー希望小売価格 ^{*2} (消費税抜き)
1.5L 2WD	2,284,000円 (2,076,364円)	2,307,100円 (2,097,364円)
1.5L E-Four	2,515,000円 (2,286,364円)	2,538,100円 (2,307,364円)

X

	メーカー希望小売価格 ^{*1} (消費税抜き)	北海道地区メーカー希望小売価格 ^{*2} (消費税抜き)
1.5L-CVT 2WD	1,896,000円 (1,723,636円)	1,925,700円 (1,750,636円)
1.5L-CVT 4WD	2,127,000円 (1,933,636円)	2,156,700円 (1,960,636円)

X“B/パッケージ”

	メーカー希望小売価格 ^{*1} (消費税抜き)	北海道地区メーカー希望小売価格 ^{*2} (消費税抜き)
1.5L-CVT 2WD	1,798,000円 (1,634,545円)	1,827,700円 (1,661,545円)
1.5L-CVT 4WD	2,029,000円 (1,844,545円)	2,058,700円 (1,871,545円)

Photo:HYBRID X(2WD)。ボディカラーはグレイッシュブルー(8W2)。内装色はブラック。

GRADE CHART

グレード別主な標準装備比較表

	HYBRID Z(2WD/E-Four) Z(2WD/4WD)	HYBRID G(2WD/E-Four) G(2WD/4WD)	HYBRID X(2WD/E-Four) X(2WD/4WD)	X“Bパッケージ” (2WD/4WD)
TIRES & WHEELS				
	—	215/50R18タイヤ& 18インチアルミホイール (切削光輝/ センターオーナメント付) ※メーカーオプション	205/65R16タイヤ& 16インチアルミホイール (センターオーナメント付) ※メーカーオプション	—
EXTERIOR	 ■写真はHYBRID Z。		 ■写真はHYBRID X。	
	ドア下モールディング(車名プレート付)*3 ■写真はHYBRID Z。		ドア下モールディング ■写真はHYBRID X。	
	プロジェクター式フルLED ヘッドランプ(マニュアル レベリング機能付)+ LEDクリアランプランプ+ LEDデイタイムランニング ランプ(ターン機能& おむかえ照明機能付) ■写真はHYBRID Z。		プロジェクター式ハロゲンヘッドランプ(マニュアルレベリング機能付)+ ターンランプ+LEDクリアランプランプ+LEDデイタイムランニングランプ ■写真はHYBRID X。	
	フルLEDリヤコンビネー ションランプ(LEDライン 発光テールランプ&ストップ ランプ+LEDターンランプ+ LEDバックアップランプ) ■写真はHYBRID Z。		LEDテール&ストップランプ ■写真はHYBRID X。	
INTERIOR	 ■写真はHYBRID Z。	 ■写真はHYBRID X。	 ■写真はHYBRID X。	
	 ■写真はHYBRID Z。	 ■写真はHYBRID X。		
	 ■写真はHYBRID Z。	 ■写真はHYBRID X。		
	サイドレジスターべゼル(ピアノブラック加飾)/ サイドレジスターノブ(シルバー塗装) ■写真はHYBRID Z。	 ■写真はHYBRID X。		
	8インチディスプレイオーディオ/インパネセンタークラスター(ピアノブラック加飾)&フロントコンソール(シルバー塗装)	7インチディスプレイオーディオ/インパネセンタークラスター(ブラック)&フロントコンソール(ブラック)		
	運転席6ウェイパワーシート (前後スライド+リクライニング+シート上下)+シートヒーター	—		
	4:2:4分割可倒式リヤシート(リヤセンターアームレスト付[ボトルホルダー2個付])		6:4分割可倒式リヤシート	

*1. 沖縄地区は価格が異なります。 *2. 北海道地区的価格には寒冷地仕様が含まれます。 *3. ブラックマイカ(209)×プラスゴールドメタリック(5C2)[2TY]、またはプラスゴールドメタリック(5C2)×ブラックマイカ(209)[2UB]選択時、ドア下モールディングの車名プレート色はゴールドになります。 ■価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み)*20年8月現在のもので参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■価格はタイヤパンク応急修理キット付の価格です。 ■価格にはオプション価格は含まれていません。 ■保険料、税金(除く消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。 ■写真は機能説明のためにランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■自動車リサイクル法の施行によりP58記載のリサイクル料金が別途必要となります。

BODY COLOR

MONO TONE



プラスゴールドメタリック〈5C2〉



ダークブルーマイカメタリック〈8W7〉



センシアルレッドマイカ〈3T3〉
[全グレードにメーカーオプション]



グレイッシュブルー〈8W2〉



ホワイトパールクリスタルシャイン〈070〉
[全グレードにメーカーオプション]



ベージュ〈4V6〉



シルバー・メタリック〈1L0〉



ブラックマイカ〈209〉

TWO TONE^{*1}

[HYBRID Z,Z、HYBRID G,Gにメーカーオプション]



ブラックマイカ〈209〉×
プラスゴールドメタリック〈5C2〉[2TY]^{*2}



ブラックマイカ〈209〉×
グレイッシュブルー〈8W2〉[2UR]



ブラックマイカ〈209〉×
センシュアルレッドマイカ〈3T3〉[2PN]



ブラックマイカ〈209〉×
ベージュ〈4V6〉[2SG]



ブラックマイカ〈209〉×
ホワイトパールクリスタルシャイン〈070〉[2KR]



プラスゴールドメタリック〈5C2〉×
ブラックマイカ〈209〉[2UB]^{*2}



ブラックマイカ〈209〉×
シルバーメタリック〈1L0〉[2TX]

*1. ツートーン選択時、ドアミラー色はルーフと同色になります。

*2. ブラックマイカ〈209〉×プラスゴールドメタリック〈5C2〉[2TY]、またはプラスゴールドメタリック〈5C2〉×ブラックマイカ〈209〉[2UB]選択時、ドア下モールディングの車名プレート色はゴールドになります。

■写真はすべてHYBRID Z(2WD)。 ■ボディカラーは撮影、印刷インキの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。また、実車においてもご覧になる環境(屋内外、光の角度等)により、ボディカラーの見え方は異なります。

TOYOTA ENVIRONMENTAL CHALLENGE 2050



[https://global.toyota/
jp/sustainability/esg/
challenge2050/](https://global.toyota/jp/sustainability/esg/challenge2050/)

「人とクルマと自然が共生する社会」を目指して ~トヨタ環境チャレンジ2050~

トヨタは、温室効果ガスに起因する異常気象、生物多様性の喪失、水不足など、深刻化する地球環境の諸問題に対し、

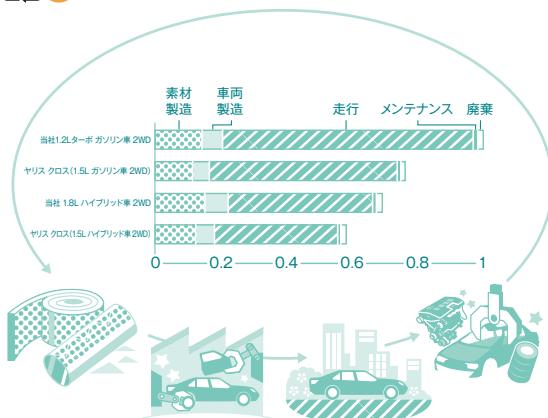
これまで幅広い取り組みを推進してきました。今後もクルマの環境負荷をゼロに近づけるとともに、

地球・社会にプラスとなる取り組みを通じて、持続可能な社会の実現に貢献するための

6つのチャレンジ(ゼロへのチャレンジ と、プラスへのチャレンジ)を実施していきます。

CO₂ “0”へのチャレンジ ~環境負荷をゼロに近づけるためのトヨタの取り組み~

CO₂ 0 ライフサイクルCO₂ ゼロチャレンジ



トヨタはクルマの一生のCO₂削減をデザインしています

トヨタでは燃費を良くするだけでなく、設計段階から、製造・廃棄・リサイクルにいたるクルマの一生を通して、CO₂排出量を削減するための取り組みを行っています。



LCA Method
Certified
www.tuv.com
ID: 6000945404

トヨタでは、資源採取から廃棄・リサイクルまでの各段階を、クルマが環境に与える要因を定量的に総合評価する手法(LCA)「ライフサイクルアセスメント」(Life Cycle Assessment)で評価し、自動車の生涯走行距離10万km(10年)で計算した場合の結果を指数で示しています。

トヨタが乗用車を対象に実施しているLCAの手法は、ドイツの第三者認証機関TUVライネンダによるISO14040/14044規格に基づく審査・認証を受けました。

CO₂ 0 新車CO₂ ゼロチャレンジ



燃費の良いクルマを選ぶと、CO₂の削減に協力できます

クルマは、燃費が良くなればなるほど、CO₂の排出量を削減することができます。トヨタでは、燃費を向上させるために、あらゆる部品の軽量化や効率化を推進しています。

CO₂ 0 工場CO₂ ゼロチャレンジ



トヨタはエコカーだけでなく、エコ工場にも力を入れています

ヤリス クロスをつくる工場では、建屋や作業工程のコンパクト化を行い、省エネを実現しています。また工場にある自家発電設備で生みだされたエネルギーは隣接する農場にも供給され、パブリカの栽培に活用されています。さらに災害時、非常時にはこのエネルギーを、地域の防災拠点となる役場に送ります。「モノづくり」に不可欠なエネルギーを地域と工場が相互に支え合う「災害に強いまちづくり」をめざします。

地球環境へ プラス “+”のチャレンジ

~より良い環境をつくるための
トヨタの取り組み~

緑をつなぐ活動を ひろげていきます



人と自然が共生する 未来づくりへのチャレンジ

ヤリス クロスをつくる工場の周囲には、かつての奥州街道やその道程にあった一里塚に繋がる森が広がっています。「地域との共生」をコンセプトに、地域住民の方々の協力をもとに行なった森づくりでは、東北の気候に適した草木や、従業員がドングリから育てた苗木が植えられました。現在では、住民の方も集う、地域の憩いの場となっています。

YARiS CROSS



YARiS CROSS — BIG LUGGAGE DYNAMIC PERFORMANCE SAFETY CONNECTED